

## 5 定期刊行物

定期刊行物の記述は、

- 引用作品情報に
  - ・巻数情報を記述しない。
  
- かならず収載巻情報がある
  
- 収載巻情報に
  - ・In (On)
  - ・収載巻貢献者
  - ・収載巻補足貢献者を記述しない。
  
- 収載巻情報の巻数情報では、Vol.や Vols.を記述せず、巻数(号数)-巻数(号数)のように記述する（号数は記述しない場合もある。詳細は巻数情報の項を参照のこと）。
  
- 収載巻情報の収載箇所情報では、p.や pp.を記述しない（新聞を除く）。（但し、収載巻にページが振っていない場合で、チャプター数やパラグラフ数で代える場合は、chap.や chaps., para.や paras.を記述する。）
  
- Publisher information（出版元情報）を記述しない。（ただし、引用作品がオンラインのみのものである場合と、図書館や博物館に特別に所蔵されるほどの古い定期刊行物で入手が困難である場合に限っては、出版元情報の代替情報を記述する。）

という5点を除いて、記述は定期刊行物と変わらない。

### 5.1 Author position（著者位置）

#### 5.1.1 Author position（著者位置）における人名: Templates

##### ■著者位置における貢献者名（人名）の構成

- ・ Surname
  - ・ Given names を（Middle name(s)がある場合はそれらも全て）イニシャルで
  - ・ Suffix（Jr.や III などがある場合のみ）
- の3部によって、この順で構成される。

著者位置においてのみ、貢献者名は、いかなる言語で制作された作品の、いかなる言語の人名であっても、姓→名の順で記述される。

※当紀要への投稿論文では、必ずしも Given name をイニシャルに省略する必要はないが（日本語人名や日本語に転写された人名では、そもそもイニシャルにできない）、論文を通して省略するかしないかについて統一されている必要がある。また、Given name をイニシャル化しない場合でも、Middle names は必ずイニシャル化すること（e.g., Ai, Ueo M. と Ai, U. M.）

○これら人名の各構成要素はピリオド等で終止せず、ただそれぞれの要素間がカンマで区切られるだけである（日本語人名除く）。

カンマはあくまでも人名の構成要素間の区切りなので、Suffix がない場合は Given name や Middle name(s)（あれば）のあとにカンマは打たない。

Given name・Middle name(s)のイニシャルや Jr の直後のピリオドは、一見これら要素の終了のようにも見えるが、実際はそれらが省略形であることを意味するだけのものである（ピリオドを打つのは Suffix では Jr だけで III 以降はピリオドなし）。

各貢献者名の末尾には一人一人（一団体一団体）、各貢献者名の終止を意味するピリオドを打つが、Given name・Middle name(s)のイニシャルや Jr が省略形であることを意味するピリオドが、この貢献者名の終止ピリオドとほとんどのケースで一体化するので、その点にも注意が必要。

**■著者位置における、Contribution を同じくする貢献者たちの、グループ内での列挙**

- ・日本語作品の貢献者名は Surname の 50 音順
- ・それ以外の言語の作品の貢献者名は Surname のアルファベット順
- ・2 人列挙の場合では A., ■&■B. ■
- ・3 人以上の列挙では A., ■B., ■...■F., ■&■G. ■

となる。

アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である（通常はアンパサンド前にはカンマを打たない）。

上記のような貢献者の列挙は 7 人までで、8 人以上いる場合は

A., ■B., ■C., ■D., ■E., ■F., ■...■Z. ■

のように記述する。アンパサンドを使わずに 6 人目までカンマを挟んで列挙して、その後にスペースを挟んだピリオド 3 つを置き、最後に、一番最後の貢献者だけを記述する。

**■著者位置における、同一 Contribution でまとめた貢献者グループの列挙は、**

- ・2 グループ列挙の場合では GroupA., ■&■GroupB. ■
- ・3 グループ以上の列挙では GroupA., ■GroupB., ■...■GroupF., ■&■GroupG. ■

となる。アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である（通常はアンパサンド前にはカンマを打たない）。

上記のような同一 Contribution グループの列挙は 7 グループまでで、8 グループ以上ある場合は

GroupA., ■GroupB., ■GroupC., ■GroupD., ■GroupE., ■GroupF., ■...■

GroupG.

のように記述する。

アンパサンドを使わずに 6 グループ目までカンマを挟んで列挙して、その後にスペースを挟んだピリオド 3 つを置き、最後に、一番最後の貢献者グループだけを記述する。

また、グループ間の順序は Contribution の重要度で決まる。

該当貢献者が複数いれば、Contribution も複数形になる点に注意。

■ 著者位置における、Contribution の列挙は

Contribution がいくつか兼任されている場合は、

- ・ 2 つの列挙で (Contribution A & Contribution B)、
- ・ 3 つ以上だと (Contribution A, Contribution B, ... Contribution Y & Contribution Z)

のように、アンパサンド前にカンマを打たずに記述する（ここが貢献者名の列挙と違うので注意）。

Contribution は貢献者名と違って、8 以上あっても . . . で省略しない。

該当貢献者が複数いれば、Contribution も複数形になる点に注意。

■ 著者位置における人名のバリエーション

1) 貢献者が通常の人名の場合

阿井上緒.

Ai, U. M.

Ai, Ueo M.

2) 貢献者名の Surname に接頭辞 (O や Mc) がつく場合

MacNeil, M. A.

MacNeil, Maria A.

McArthur, M. A.

McArthur, Maria A.

O'Connell, M. A.

O'Connell, Maria A.

接頭辞の記述は、引用した作品の記述に倣うこと。

3) 貢献者名の Surname に前置詞 (de や van) がつく場合

Van Rijn, R. H.

Van Rijn, Rembrandt H.

De Champaigne, P.

De Champaigne, Philippe.

De La Tour, M. Q.

De La Tour, Maurice Q.

Von Stuck, F.

Von Stuck, Franz.

接続詞なども、省略せずに記述する。

4) 貢献者名の Surname が複数の語に分かれている場合

Rodham Clinton, H.

Rodham Clinton, Hillary.

Surname が複数の語によって成り立っている場合は、それをそのまま記述する。

5) 貢献者名の Surname が複数の語に分かれてハイフンでつながれている場合

Labille-Guiard, ■A.

Labille-Guiard, ■Adelaide.

貢献者名の Surname が複数の語に分かれてハイフンでつながれている場合でも、それをそのまま記述する。

6) 貢献者名の Surname に Suffix (Jr. や III) がつく場合

Ai, ■U. ■M., ■III.

Ai, ■Ueo ■M., ■Jr.

Jr が省略形であることを示す末尾ピリオドは、貢献者名の末尾ピリオドと一体化している。

7) Given name や Middle name(s) が複数の語に分かれてハイフンでつながれている場合

Lamour, ■J.-B.

Lamour, ■Jean-Baptiste.

イニシャル化をする場合は、ハイフンの前後両方共をイニシャル化する。

8) Surname ・ Given name ・ Middle names という構成要素で成り立っていない人名の場合

Al-Ibrahim, ■Samirah, ■bint ■Ibrahim, ■bin ■Hamad.

Bint ■Ibrahim ■bin ■Hamad, ■Samirah, ■Al-Ibrahim.

Bint ■Ibrahim, ■Samirah, ■bin ■Hamad, ■Al-Ibrahim.

Surname として慣用されている名を Surname として前に出し、それ以外の要素を、原語での記述順に、要素ごとにカンマで区切って Given name ・ Middle name(s) の場所に記述する。

ローマ字語でも、人名の構造が英語氏名とかけ離れている場合は、Middle name(s) をイニシャル化しなくて良い

9) 日本語転写された貢献者名の場合 (翻訳作品を除く)

(1) カタカナ転写の場合

ウエオ・M・アイ.

ウエオ・マリア・アイ.

ウエオ・M.=アイ.

ウエオ・マリア=アイ.

姓名の順は作品に記述されている通りのまま、各要素間にはスペースを挟まず、代わりに中黒を打って記述する。=記号が使用されている場合は、それもそのまま記述。**カタカナ転写の場合は、中黒は必須。**

(2) 日本式漢字への転写の場合

魯迅.

司馬遷.

姓名の順は作品に記述されている通りのまま、日本語人名と同じく**中黒は打たない。**

(3) カタカナ転写・日本式漢字転写・ローマ字表記などが混交した転写の場合

マリア阿井上緒.

マリア・阿井・上緒.

Maria 阿井上緒.

姓名の順は作品に記述されている通りのまま、中黒に関しても作品の記述に倣う。**作品の記述に中黒がない場合は打たなくて良い。**

10) Given name・Middle name(s)をイニシャル化した結果、同姓異名の著者の区別がつかなくなってしまった場合

Ai, ■U. ■M. ■[Ueo ■Madeleine].

Ai, ■U. ■M. ■[Ueo ■Maria].

または、

Ai, ■Ueo ■M. ■[Madeleine].

Ai, ■Ueo ■M. ■[Maria].

区別がつかない貢献者たちだけ、貢献者名直後に半角角括弧で囲った形で、イニシャル化しない Given name と Middle name(s)を記述する。半角角括弧の直後にもピリオドを打つ。

11) 引用作品が日本語以外の言語から日本語に翻訳されたものの場合

Guo, ■Jiji. ■[国际基, ■国际基].

Kuk, ■Cheki. ■[국제기, ■クク・チェギ].

・貢献者名のローマ字記述（原語がローマ字語でない場合、ローマ字転写の Given name や Middle name(s)は、イニシャル化してはならない／ローマ字語でも、人名の構造が英語氏名とかけ離れている場合は、Middle name(s)をイニシャル化しなくて良い）

・原語がローマ字語でない場合、直後に半角角括弧で囲って、[原語による貢献者名, ■貢献者名の日本語転写]の2つを記述する。原語による貢献者名の記述の際、姓名の順は原語の慣例に習う。貢献者名の日本語転写は9)を参照のこと。

半角角括弧の直後にもピリオドを打つ。

12) 引用作品が英語以外の言語から英語に翻訳されたものの場合

Guo, ■Jiji. ■[国际基].

Kuk, ■Cheki. ■[국제기].

・貢献者名のローマ字記述（原語がローマ字語でない場合、ローマ字転写の Given name や Middle name(s)は、イニシャル化してはならない／ローマ字語でも、人名の構造が英語氏名とかけ離れている場合は、Middle name(s)をイニシャル化しなくて良い）

・原語がローマ字語でない場合、直後に半角角括弧で囲って、[原語による貢献者名]を記述する。姓名の順は原語の慣例に習う。

半角角括弧の直後にもピリオドを打つ。

13) 引用作品が英語・日本語以外の言語によって制作された原語版の場合

Guo, ■Jiji. ■[国际基].

Kuk, ■Cheki. ■[국제기].

・貢献者名のローマ字記述（原語がローマ字語でない場合、ローマ字転写の Given name や Middle name(s)は、イニシャル化してはならない）

／ローマ字語でも、人名の構造が英語氏名とかけ離れている場合は、Middle name(s)をイニシャル化しなくて良い)

・原語がローマ字語でない場合、直後に半角角括弧で囲って、[原語による貢献者名]を記述する。姓名の順は原語の慣例に習う。

半角角括弧の直後にもピリオドを打つ。

#### 14) 作品自体に記述がない貢献者名の場合

##### (1) 確実視されている貢献者があるが、作品に記述がない場合

[阿井上緒.]

[Ai, U. M.]

[Ai, Ueo M.]

[Ai, U. M. [Ueo Madeleine]]

[Ai, U. M. [Ueo Maria]]

[Guo, Jiji. [国際基, 国際基].]

[Kuk, Cheki. [국제기, クク・チェギ]]

[Guo, Jiji. [国際基]]

[Kuk, Cheki. [국제기]]

貢献者名を一人一人半角角括弧に囲って記述する。半角角括弧の直後にもピリオドを打つ。

##### (2) 推定貢献者名がいるが、作品に記述がなく、疑問も多いという場合

[阿井上緒.?.]

[Ai, U. M.?.]

[Ai, Ueo M.?.]

[Ai, U. M. [Ueo Madeleine]?.]

[Ai, U. M. [Ueo Maria]?.]

[Guo, Jiji. [国際基, 国際基].?.]

[Kuk, Cheki. [국제기, クク・チェギ].?.]

[Guo, Jiji. [国際基].?.]

[Kuk, Cheki. [국제기].?.]

貢献者名を一人一人半角角括弧に囲った上で、半角角括弧内の末尾に半角疑問符を記述する。半角角括弧の直後にもピリオドを打つ。

##### (3) 確実視されているものの作品自体に記述のない貢献者が複数人いる場合

[阿井上緒.], [垣くけ子.], [伽菊気子.], [差洲せそ.], [車史須世素.], [太刀伝手人.], & [和井植夫.]

[Ai, U. M.], [Kaki, K. S.], [Kyakiku, K. V.], [Sashisu, S. A.], [Shashi, S. A.], [Tachi, T. T.], & [Wai, U. D.]

[Ai, Ueo M.], [Kaki, Kukeko S.], [Kyakiku, Keko V.], [Sashisu, Seso A.], [Shashi, Suseso A.], [Tachi, Tsuteto T.], & [Wai, Ueo D.]

一括して半角角括弧に囲うのではなく、貢献者名を一人一人半角角括弧に囲って記述する。

##### (4) 作品に記述がなく疑問も多い推定貢献者名が複数いる場合

[阿井上緒.?.], [垣くけ子.?.], [伽菊気子.?.], [差洲せそ.?.], [車史須世

素.?.],[太刀伝手人.?.]&[和井植夫.?.  
[Ai,U.M.?.],[Kaki,K.S.?.],[Kyakiku,K.V.?.],[Sashisu,S.  
A.?.],[Shashi,S.A.?.],[Tachi,T.T.?.]&[Wai,U.D.?.  
[Ai,Ueo.M.?.],[Kaki,Kukeko.S.?.],[Kyakiku,Keko.V.?.],  
[Sashisu,Seso.A.?.],[Shashi,Suseso.A.?.],[Tachi,Tsuteto  
T.?.]&[Wai,Ueo.D.?.

一括して半角角括弧に囲うのではなく、貢献者名を一人一人半角角括弧に囲った上で、半角角括弧内の末尾に半角疑問符を記述する。

※著者位置はそれだけでひと固まりなので、最後に必ず著者位置全体の終止ピリオドを打つが、常に最後の貢献者名の終止ピリオド、あるいは最後の貢献者に半角角括弧に囲った情報や Contribution があればその終止ピリオドと一体化するため、実際には改めて打つ必要はない。

#### ■ 著者位置における Contribution

各貢献者名には、それぞれ contribution を記述できる。

- ・ 著者位置においては、Contribution は半角角括弧に囲って記述する。
- ・ 各 Contribution の半角丸括弧の直後にも必ずピリオドを打つ。

#### 1) Contribution の兼任

貢献者の中には複数の Contribution を兼任しているものも多い。その場合は、

Surname,G.M.(ExecutiveProducer),Surname,G.M.(Producer  
&Director),&Surname,G.M.(Writer,Director&Performer).

のように記述する。

#### 2) 複数貢献者による同一 Contribution の共有

複数の貢献者が同一の Contribution を共有している場合もあるが、その場合は同じ Contribution を各々に何度も記述するのではなく、

Surname,G.M.&Surname,G.M.(SupervisingEds.),&  
Surname,G.M.,Surname,G.M.,&Surname,G.M.(Annotators,  
Eds.&Trans.)

このように、一括して記述する。該当貢献者が複数いる場合は、Contribution も複数形になる点に注意。Ed.は Eds.になるが、Translator の省略形 Trans.は単複同形なので、該当貢献者が複数いても形が変わらない点に注意。

#### 3) 複数貢献者による同一 Contribution の部分的共有

必然的に、完全に同じ種類の Contribution を共有していない場合は、上記 2)のようにまとめた記述はできず、

Surname,G.M.&Surname,G.M.(SupervisingEds.),Surname,  
G.M.,&Surname,G.M.(Annotators,Eds.&Trans.),&Surname,  
G.M.,&Surname,G.M.(Annotators&Trans.)

このように、それぞれ別グループとして括りなおす必要がある。

該当貢献者が複数いる場合は、Contribution も複数形になる点に注意。Ed.は Eds.になるが、Translator の省略形 Trans.は単複同形なので、該当貢献者が複数いても形が変わらない。

※Contribution は、基本的に作品に貢献した人物団体を列挙する場合に、それぞれを差別化するために必要になってくるものである。  
そのため、原作者しか貢献者がいない作品の場合には、(Author)という contribution は記述する必要がない（特に断りのない場合は原作者に決まっているから）。

※※著者位置はそれだけでひと固まりなので、最後に必ず著者位置全体の終止ピリオドを打つが、常に最後の貢献者名の終止ピリオド、あるいは最後の貢献者に半角角括弧に囲った情報や Contribution があればその終止ピリオドと一体化するため、実際には改めて打つ必要はない。

■著者位置における Contribution の代表的な例は、  
Author（脚色本などの原作者）／Writer（脚本家）／Executive Producer（映像・舞台作品などの製作総指揮）／Producer（映像・舞台作品などのプロデューサー）／Chief Producer（映像・舞台作品などの複数プロデューサーの中で、特に差別化が必要な場合）／Director（映像・舞台作品などの監督）／Composer（作曲家）／Lyricist（作詞家）／Performer（歌手、演奏者、演技者）／Ed.（編集者）／Vol. Ed.（シリーズ中の1巻のみの編集者）／Series Ed.（シリーズ全体の編集者）／Supervising Ed.（監修者）／Trans.（翻訳者）／Transcriber（写本家）／Annotator（注釈者）／Adaptor（脚色者、編曲者、翻案者）／Speaker（話者、座談会参加者）／Interviewer（インタビュー聞き手）／Interviewee（インタビュー語り手）／Cartographer（地図製作者）／Chair（シンポジウムなどの司会）／Audiotypist（書き起こし者）、など。  
Ed.と Trans.はそれぞれ Editor と Translator の略なので、末尾に略語を表すピリオドを打つ。

### 5.1.2 Author position（著者位置）全体の記述

#### 1) 著者位置の貢献者に該当なし

著者の明記がない場合は、著者氏名の代わりにタイトルが著者位置（先頭）に入る。

「ジェンダー研究センター」.(2003). 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.  
Center for gender studies. (2003). Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

引用作品タイトルに、他の引用作品情報（上記の例だと(2nd ed.)）がある場合は、引用作品タイトルにはピリオドを打たないが、著者位置に移動しているため、引用作品単独にピリオドがついている。

本来引用作品タイトルとセットである引用作品情報（上記の例だと(2nd ed.)）が、タイトルと切り離されて本来の位置に残っている点に注意。

本文中出典明記の記述は、

（「ジェンダー研究センター」, 2003, pp. 00-00）



("Center for gender studies," 2003, pp. 00-00)

となる。

英語の表記の方が、コーテーションマークで囲ってある点に注意。引用作品が独立した一巻の作品ではない場合（＝引用作品を収載した収載巻がある場合）、引用作品タイトルはイタリサイズできないため、本文中の出典明記に記述されたものがタイトルであると示すものがなくなってしまう。そこで、この場合のみ、本文中出典明記の半角丸括弧内の引用作品タイトルを、コーテーションマークで囲って記述する。

## 2) 著者位置の貢献者名 1

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

## 3) 著者位置の貢献者名 2～7

阿井上緒., 垣くけ子., 伽菊気子., 差洲せそ., 車史須世素., 太刀伝手人., & 和井植夫. (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M., Kaki, K. S., Kyakiku, K. V., Sashisu, S. A., Shashi, S. A., Tachi, T. T., & Wai, U. D. (2003). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M., Kaki, Kukeko S., Kyakiku, Keko V., Sashisu, Seso A., Shashi, Suseso A., Tachi, Tsuteto T., & Wai, Ueo D. (2003). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

### ■ 著者位置における、Contribution を同じくする貢献者たちの、グループ内での列挙

- ・ 日本語作品の貢献者名は Surname の 50 音順
- ・ それ以外の言語の作品の貢献者名は Surname のアルファベット順
- ・ 2 人列挙の場合では A., & B.
- ・ 3 人以上の列挙では A., B., ... F., & G.

となる。

アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である（通常はアンパサンド前にはカンマを打たない）。

上記のような貢献者の列挙は 7 人までで、8 人以上いる場合は

A., B., C., D., E., F., ... Z.

のように記述する。アンパサンドを使わずに 6 人目までカンマを挟んで列挙して、その後にスペースを挟んだピリオド 3 つを置き、最後に、一番最後の貢献者だけを記述する。

### ■ 著者位置における Contribution の代表的な例は、

Author（脚色本などの原作者）／Writer（脚本家）／Executive Producer（映像・舞台作品などの製作総指揮）／Producer（映像・舞台作品などのプロデューサー）／Chief Producer（映像・舞台作品などの複数プロ

デューサーの中で、特に差別化が必要な場合) / Director (映像・舞台作品などの監督) / Composer (作曲家) / Lyricist (作詞家) / Performer (歌手、演奏者、演技者) / Ed. (編集者) / Vol. Ed. (シリーズ中の1巻のみの編集者) / Series Ed. (シリーズ全体の編集者) / Supervising Ed. (監修者) / Trans. (翻訳者) / Transcriber (写本家) / Annotator (注釈者) / Adaptor (脚色者、編曲者、翻案者) / Speaker (話者、座談会参加者) / Interviewer (インタビュー聞き手) / Interviewee (インタビュー語り手) / Cartographer (地図製作者) / Chair (シンポジウムなどの司会) / Audiotypist (書き起こし者)、など。  
Ed.と Trans.はそれぞれ Editor と Translator の略なので、末尾に略語を表すピリオドを打つ。

貢献者名 2~6 の場合は、上記の例から人数に合わせて前の方から貢献者名を削って行く。2 人の場合だと以下ようになる。

阿井上緒., 垣くけ子., 伽菊気子., 差洲せそ., 車史須世素., 太刀伝手人., & 和井植夫. (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M., Kaki, K. S., Kyakiku, K. V., Sashisu, S. A., Shashi, S. A., Tachi, T. T., & Wai, U. D. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M., Kaki, Kukeko S., Kyakiku, Keko V., Sashisu, Seso A., Shashi, Suseso A., Tachi, Tsuteto T., & Wai, Ueo D. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

3 人の場合だと以下ようになる。

阿井上緒., 垣くけ子., 伽菊気子., 差洲せそ., 車史須世素., 太刀伝手人., & 和井植夫. (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M., Kaki, K. S., Kyakiku, K. V., Sashisu, S. A., Shashi, S. A., Tachi, T. T., & Wai, U. D. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M., Kaki, Kukeko S., Kyakiku, Keko V., Sashisu, Seso A., Shashi, Suseso A., Tachi, Tsuteto T., & Wai, Ueo D. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

4) 著者位置の貢献者名 8 以上

阿井上緒., 垣くけ子., 伽菊気子., 差洲せそ., 車史須世素., 太刀伝手人., . . . . 和井植夫. (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M., Kaki, K. S., Kyakiku, K. V., Sashisu, S. A., Shashi, S. A., Tachi, T. T., . . . . Wai, U. D. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M., Kaki, Kukeko S., Kyakiku, Keko V., Sashisu, Seso A., Shashi, Suseso A., Tachi, Tsuteto T., . . . . Wai, Ueo D. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

■著者位置における、Contribution を同じくする貢献者たちの、グループ内での列挙

- ・日本語作品の貢献者名は Surname の 50 音順
- ・それ以外の言語の作品の貢献者名は Surname のアルファベット順
- ・2 人列挙の場合では A., & B.
- ・3 人以上の列挙では A., B., ... F., & G.

となる。

アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である（通常はアンパサンド前にはカンマを打たない）。

上記のような貢献者の列挙は 7 人までで、8 人以上いる場合は

A., B., C., D., E., F., ... Z.

のように記述する。アンパサンドを使わずに 6 人目までカンマを挟んで列挙して、その後スペースを挟んだピリオド 3 つを置き、最後に、一番最後の貢献者だけを記述する。

■著者位置における Contribution の代表的な例は、

Author（脚色本などの原作者）／Writer（脚本家）／Executive Producer（映像・舞台作品などの製作総指揮）／Producer（映像・舞台作品などのプロデューサー）／Chief Producer（映像・舞台作品などの複数プロデューサーの中で、特に差別化が必要な場合）／Director（映像・舞台作品などの監督）／Composer（作曲家）／Lyricist（作詞家）／Performer（歌手、演奏者、演技者）／Ed.（編集者）／Vol. Ed.（シリーズ中の 1 巻のみの編集者）／Series Ed.（シリーズ全体の編集者）／Supervising Ed.（監修者）／Trans.（翻訳者）／Transcriber（写本家）／Annotator（注釈者）／Adaptor（脚色者、編曲者、翻案者）／Speaker（話者、座談会参加者）／Interviewer（インタビュー聞き手）／Interviewee（インタビュー語り手）／Cartographer（地図製作者）／Chair（シンポジウムなどの司会）／Audiotypist（書き起こし者）、など。

Ed.と Trans.はそれぞれ Editor と Translator の略なので、末尾に略語を表すピリオドを打つ。

- 5) 著者位置の貢献者に with つきの共著者（協力共著者）がいる場合  
阿井上緒.(with 垣くけ子).(2003).「ジェンダー研究センター」.『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.  
Ai, U. M. (with Kaki, K. S.). (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.  
Ai, Ueo M. (with Kaki, Kukeko S.). (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

with つきの共著者名（協力共著者）も、括弧付きとは言え著者位置にあるので、著者名をピリオドで終止し、英語の場合は、人名なら姓→名の順で並べる。

本文中では with つきの共著者（協力共著者）の名前は引用文献情報に入れない。  
e.g., 「～～～引用文～～～」(太刀, 2003, p.00)

- 6) 著者位置の貢献者名 1（Contribution あり）

阿井上緒.(Interviewee).(2003).「ジェンダー研究センター」.『ICUの研究所』,6(12),18-97.

Ai,U.M.(Interviewee).(2003).Center for gender studies. Research institutes of ICU,6(12),18-97.

Ai,Ueo M.(Interviewee).(2003).Center for gender studies. Research institutes of ICU,6(12),18-97.

7) 著者位置の貢献者名 2~7 (Contribution あり)

阿井上緒., 垣くけ子., 伽菊気子., 差洲せそ., 車史須世素., 太刀伝手人., & 和井植夫.(Interviewees).(2003).「ジェンダー研究センター」.『ICUの研究所』,6(12),18-97.

Ai,U.M.,Kaki,K.S.,Kyakiku,K.V.,Sashisu,S.A.,Shashi,S.A.,Tachi,T.T.,&Wai,U.D.(Interviewees).(2003).Center for gender studies. Research institutes of ICU,6(12),18-97.

Ai,Ueo M.,Kaki,Kukeko S.,Kyakiku,Keko V.,Sashisu,Seso A.,Shashi,Suseso A.,Tachi,Tsuteto T.,&Wai,Ueo D.(Interviewees).(2003).Center for gender studies. Research institutes of ICU,6(12),18-97.

■ 著者位置における、Contribution を同じくする貢献者たちの、グループ内での列挙

- ・ 日本語作品の貢献者名は Surname の 50 音順
- ・ それ以外の言語の作品の貢献者名は Surname のアルファベット順
- ・ 2 人列挙の場合では A., & B.
- ・ 3 人以上の列挙では A., B., ... F., & G.

となる。

アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である（通常はアンパサンド前にはカンマを打たない）。

上記のような貢献者の列挙は 7 人までで、8 人以上いる場合は

A., B., C., D., E., F., ... Z.

のように記述する。アンパサンドを使わずに 6 人目までカンマを挟んで列挙して、その後にスペースを挟んだピリオド 3 つを置き、最後に、一番最後の貢献者だけを記述する。

■ 著者位置における Contribution の代表的な例は、

Author (脚色本などの原作者) / Writer (脚本家) / Executive Producer (映像・舞台作品などの製作総指揮) / Producer (映像・舞台作品などのプロデューサー) / Chief Producer (映像・舞台作品などの複数プロデューサーの中で、特に差別化が必要な場合) / Director (映像・舞台作品などの監督) / Composer (作曲家) / Lyricist (作詞家) / Performer (歌手、演奏者、演技者) / Ed. (編集者) / Vol. Ed. (シリーズ中の 1 巻のみの編集者) / Series Ed. (シリーズ全体の編集者) / Supervising Ed. (監修者) / Trans. (翻訳者) / Transcriber (写本家) / Annotator (注釈者) / Adaptor (脚色者、編曲者、翻案者) / Speaker (話者、座談会参加者) / Interviewer (インタビュー聞き手) / Interviewee (インタビュー語り手) / Cartographer (地図製作者) / Chair (シンポジウムなどの司会) / Audiotypist (書き起こし者)、など。

Ed.と Trans.はそれぞれ Editor と Translator の略なので、末尾に略語を表すピリオドを打つ。

2～6 人の場合は、人数に合わせて前の方から貢献者名を削って行く。2 人の場合だと以下ようになる。

該当者が複数いれば、Contribution も複数形になる点に注意。

阿井上緒., 垣くけ子., 伽菊気子., 差洲せそ., 車史須世素., 太刀伝手人., & 和井植夫. (Interviewees). (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M., Kaki, K. S., Kyakiku, K. V., Sashisu, S. A., Shashi, S. A., Tachi, T. T., & Wai, U. D. (Interviewees). (2003). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M., Kaki, Kukoko S., Kyakiku, Keko V., Sashisu, Seso A., Shashi, Suseso A., Tachi, Tsuteto T., & Wai, Ueo D. (Interviewees). (2003). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

三人の場合だと以下ようになる。

阿井上緒., 垣くけ子., 伽菊気子., 差洲せそ., 車史須世素., 太刀伝手人., & 和井植夫. (Interviewees). (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M., Kaki, K. S., Kyakiku, K. V., Sashisu, S. A., Shashi, S. A., Tachi, T. T., & Wai, U. D. (Interviewees). (2003). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M., Kaki, Kukoko S., Kyakiku, Keko V., Sashisu, Seso A., Shashi, Suseso A., Tachi, Tsuteto T., & Wai, Ueo D. (Interviewees). (2003). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

カンマとアンパサンドに関する注意

APA マニュアルに従って論文を作成する場合、著者位置において人名や機関・団体名を列挙するにあたっては、各人名（機関・団体名）を「,」で区切り、最後の要素はアンパサンドでつなげるが、アンパサンドの前にも「,」が必要となる。

該当者が複数いれば、Contribution も複数形になる点に注意。

8) 著者位置の貢献者名 8 以上（Contribution あり）

阿井上緒., 垣くけ子., 伽菊気子., 差洲せそ., 車史須世素., 太刀伝手人., . . . . 和井植夫. (Interviewees). (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M., Kaki, K. S., Kyakiku, K. V., Sashisu, S. A., Shashi, S. A., Tachi, T. T., . . . . Wai, U. D. (Interviewees). (2003). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M., Kaki, Kukeko S., Kyakiku, Keko V., Sashisu, Seso A., Shashi, Suseso A., Tachi, Tsuteto T., . . . . Wai, Ueo D. (Interviewees).

■(2003). ■Center for gender studies. ■Research institutes of ICU, ■6(12), ■18-97.

■著者位置における、Contribution を同じくする貢献者たちの、グループ内での列挙

- ・日本語作品の貢献者名は Surname の 50 音順
- ・それ以外の言語の作品の貢献者名は Surname のアルファベット順
- ・2 人列挙の場合では A., ■&■B.■
- ・3 人以上の列挙では A., ■B., ■...■F., ■&■G.■

となる。

アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である（通常はアンパサンド前にはカンマを打たない）。

上記のような貢献者の列挙は 7 人までで、8 人以上いる場合は

A., ■B., ■C., ■D., ■E., ■F., ■...■Z.■

のように記述する。アンパサンドを使わずに 6 人目までカンマを挟んで列挙して、その後にスペースを挟んだピリオド 3 つを置き、最後に、一番最後の貢献者だけを記述する。

■著者位置における、同一 Contribution でまとめた貢献者グループの列挙は、

- ・2 グループ列挙の場合では GroupA., ■&■GroupB.■
- ・3 グループ以上の列挙では GroupA., ■GroupB., ■...■GroupF., ■&■GroupG.■

となる。アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である（通常はアンパサンド前にはカンマを打たない）。

上記のような同一 Contribution グループの列挙は 7 グループまでで、8 グループ以上ある場合は

GroupA., ■GroupB., ■GroupC., ■GroupD., ■GroupE., ■GroupF., ■...■

GroupG.

のように記述する。

アンパサンドを使わずに 6 グループ目までカンマを挟んで列挙して、その後にスペースを挟んだピリオド 3 つを置き、最後に、一番最後の貢献者グループだけを記述する。

また、グループ間の順序は Contribution の重要度で決まる。

該当貢献者が複数いれば、Contribution も複数形になる点に注意。

■著者位置における Contribution の代表的な例は、

Author（脚色本などの原作者）／Writer（脚本家）／Executive■Producer（映像・舞台作品などの製作総指揮）／Producer（映像・舞台作品などのプロデューサー）／Chief■Producer（映像・舞台作品などの複数プロデューサーの中で、特に差別化が必要な場合）／Director（映像・舞台作品などの監督）／Composer（作曲家）／Lyricist（作詞家）／Performer（歌手、演奏者、演技者）／Ed.（編集者）／Vol.■Ed.（シリーズ中の 1 巻のみの編集者）／Series■Ed.（シリーズ全体の編集者）／Supervising■Ed.（監修者）／Trans.（翻訳者）／Transcriber（写本家）／Annotator（注釈者）／Adaptor（脚色者、編曲者、翻案者）／Speaker（話者、座

談会参加者) / Interviewer (インタビュー聞き手) / Interviewee (インタビュー語り手) / Cartographer (地図製作者) / Chair (シンポジウムなどの司会) / Audiotypist (書き起こし者)、など。  
Ed. と Trans. はそれぞれ Editor と Translator の略なので、末尾に略語を表すピリオドを打つ。

9) 著者位置の貢献者名 2~7 (様々な Contribution)

阿井上緒, (Interviewee), 垣くけ子, 伽菊気子, & 差洲せそ, (Eds.), & 車史須世素, 太刀伝手人, & 和井植夫, (Interviewers), (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.. 東京: CGS 出版.

Ai, U. M. (Interviewee), Kaki, K. S., Kyakiku, K. V., & Sashisu, S. A. (Eds.), & Shashi, S. A., Tachi, T. T., & Wai, U. D. (Interviewers), (2003). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. (Interviewee), Kaki, Kukeko S., Kyakiku, Keko V., & Sashisu, Seso A. (Eds.), & Shashi, Suseso A., Tachi, Tsuteto T., & Wai, Ueo D. (Interviewers), (2003). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

貢献者の Contribution が様々にある場合は、貢献者名はただアルファベット順に並べるのではなく、上記のように共通 Contribution ごとにまとめて記述する。同一 Contribution グループ内では、貢献者名は 50 音順 (日本語作品の場合) またはアルファベット順に並べる。

該当者が複数いれば、Contribution も複数形になる点に注意。

■ 著者位置における、Contribution を同じくする貢献者たちの、グループ内での列挙

- ・ 日本語作品の貢献者名は Surname の 50 音順
- ・ それ以外の言語の作品の貢献者名は Surname のアルファベット順
- ・ 2 人列挙の場合では A., & B.
- ・ 3 人以上の列挙では A., B., ... F., & G.

となる。

アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である (通常はアンパサンド前にはカンマを打たない)。

上記のような貢献者の列挙は 7 人までで、8 人以上いる場合は

A., B., C., D., E., F., ... Z.

のように記述する。アンパサンドを使わずに 6 人目までカンマを挟んで列挙して、その後スペースを挟んだピリオド 3 つを置き、最後に、一番最後の貢献者だけを記述する。

■ 著者位置における、同一 Contribution でまとめた貢献者グループの列挙は、

- ・ 2 グループ列挙の場合では Group A., & Group B.
- ・ 3 グループ以上の列挙では Group A., Group B., ... Group F., & Group G.

となる。アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である (通常は

アンパサンド前にはカンマを打たない)。  
 上記のような同一 Contribution グループの列挙は 7 グループまでで、8  
 グループ以上ある場合は  
 GroupA., GroupB., GroupC., GroupD., GroupE., GroupF., . . . .  
 GroupG.  
 のように記述する。  
 アンパサンドを使わずに 6 グループ目までカンマを挟んで列挙して、そ  
 の後にスペースを挟んだピリオド 3 つを置き、最後に、一番最後の貢献  
 者グループだけを記述する。

また、グループ間の順序は Contribution の重要度で決まる。  
 該当貢献者が複数いれば、Contribution も複数形になる点に注意。

■著者位置における Contribution の代表的な例は、  
 Author (脚色本などの原作者) / Writer (脚本家) / Executive Producer  
 (映像・舞台作品などの製作総指揮) / Producer (映像・舞台作品など  
 のプロデューサー) / Chief Producer (映像・舞台作品などの複数プロ  
 デューサーの中で、特に差別化が必要な場合) / Director (映像・舞台  
 作品などの監督) / Composer (作曲家) / Lyricist (作詞家) / Performer  
 (歌手、演奏者、演技者) / Ed. (編集者) / Vol. Ed. (シリーズ中の 1  
 巻のみの編集者) / Series Ed. (シリーズ全体の編集者) / Supervising  
 Ed. (監修者) / Trans. (翻訳者) / Transcriber (写本家) / Annotator  
 (注釈者) / Adaptor (脚色者、編曲者、翻案者) / Speaker (話者、座  
 談会参加者) / Interviewer (インタビュー聞き手) / Interviewee (イン  
 タビュー語り手) / Cartographer (地図製作者) / Chair (シンポジウム  
 などの司会) / Audiotypist (書き起こし者)、など。  
 Ed.と Trans.はそれぞれ Editor と Translator の略なので、末尾に略語を  
 表すピリオドを打つ。

10) 著者位置の貢献者 8 以上 (様々な Contribution)

Ai, U. M., Kaki, K. S., & Kyakiku, K. V. (Interviewees), Sashisu, S. A., Shashi, S. A., & Tachi, T. T. (Interviewers), & Aga, S. E., Akasa, T. M., Akya, S. P., Igi, S. T., Ikishi, C. S. M., Ukusu, T. E., . . . . Ukyusu, T. A. (Audiotypists). (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M., Kaki, Kukeko S., & Kyakiku, Keko V. (Interviewees), Sashisu, Seso A., Shashi, Suseso A., & Tachi, Tsuteto T. (Interviewers), & Aga, Satana E., Akasa, Tana M., Akya, Satana P., Igi, Shichini T., Ikishi, Chini S. M., Ukusu, Tsunu E., . . . . Ukyusu, Tshunu A. (Audiotypists). (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.



貢献者の Contribution が様々にある場合は、貢献者名はただアルファベット順に並べるのではなく、上記のように共通 Contribution ごとにまとめて記述する。同一 Contribution グループ内では、貢献者名は 50 音順（日本語作品の場合）またはアルファベット順に並べる。

該当者が複数いれば、Contribution も複数形になる点に注意。

**■著者位置における、Contribution を同じくする貢献者たちの、グループ内での列挙**

- ・日本語作品の貢献者名は Surname の 50 音順
- ・それ以外の言語の作品の貢献者名は Surname のアルファベット順
- ・2 人列挙の場合では A., ■&■B. ■
- ・3 人以上の列挙では A., ■B., ■...■F., ■&■G. ■

となる。

アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である（通常はアンパサンド前にはカンマを打たない）。

上記のような貢献者の列挙は 7 人までで、8 人以上いる場合は

A., ■B., ■C., ■D., ■E., ■F., ■...■Z. ■

のように記述する。アンパサンドを使わずに 6 人目までカンマを挟んで列挙して、その後にスペースを挟んだピリオド 3 つを置き、最後に、一番最後の貢献者だけを記述する。

**■著者位置における、同一 Contribution でまとめた貢献者グループの列挙は、**

- ・2 グループ列挙の場合では GroupA., ■&■GroupB. ■
- ・3 グループ以上の列挙では GroupA., ■GroupB., ■...■GroupF., ■&■GroupG. ■

となる。アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である（通常はアンパサンド前にはカンマを打たない）。

上記のような同一 Contribution グループの列挙は 7 グループまでで、8 グループ以上ある場合は

GroupA., ■GroupB., ■GroupC., ■GroupD., ■GroupE., ■GroupF., ■...■GroupG.

のように記述する。

アンパサンドを使わずに 6 グループ目までカンマを挟んで列挙して、その後にスペースを挟んだピリオド 3 つを置き、最後に、一番最後の貢献者グループだけを記述する。

また、グループ間の順序は Contribution の重要度で決まる。

該当貢献者が複数いれば、Contribution も複数形になる点に注意。

**■著者位置における Contribution の代表的な例は、**

Author（脚色本などの原作者）／Writer（脚本家）／Executive■Producer（映像・舞台作品などの製作総指揮）／Producer（映像・舞台作品などのプロデューサー）／Chief■Producer（映像・舞台作品などの複数プロデューサーの中で、特に差別化が必要な場合）／Director（映像・舞台作品などの監督）／Composer（作曲家）／Lyricist（作詞家）／Performer

(歌手、演奏者、演技者) / Ed. (編集者) / Vol. Ed. (シリーズ中の1巻のみの編集者) / Series Ed. (シリーズ全体の編集者) / Supervising Ed. (監修者) / Trans. (翻訳者) / Transcriber (写本家) / Annotator (注釈者) / Adaptor (脚色者、編曲者、翻案者) / Speaker (話者、座談会参加者) / Interviewer (インタビュー聞き手) / Interviewee (インタビュー語り手) / Cartographer (地図製作者) / Chair (シンポジウムなどの司会) / Audiotypist (書き起こし者)、など。  
Ed.と Trans.はそれぞれ Editor と Translator の略なので、末尾に略語を表すピリオドを打つ。

#### 11) 様々な Contribution / Contribution の兼任

阿井上緒. (Interviewee)., 垣くけ子., & 伽菊気子. (Interviewers)., 差洲せそ., 車史須世素., & 太刀伝手人. (Interviewers & Audiotypists)., & 阿賀沙多菜., 阿笠田奈., 阿伽紗棚., 伊木七荷., 井岸智荷., 宇楠つめ., . . . 宇休須ツヌ. (Audiotypists). (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M. (Interviewee)., Kaki, K. S., & Kyakiku, K. V. (Interviewers)., Sashisu, S. A., Shashi, S. A., & Tachi, T. T. (Interviewers & Audiotypists)., & Aga, S. E., Akasa, T. M., Akya, S. P., Igi, S. T., Ikishi, C. S. M., Ukusu, T. E., . . . Ukyusu, T. A. (Audiotypists). (2003). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. (Interviewee)., Kaki, Kukeko S., & Kyakiku, Keko V. (Interviewers)., Sashisu, Seso A., Shashi, Suseso A., & Tachi, Tsuteto T. (Interviewers & Audiotypists)., & Aga, Satana E., Akasa, Tana M., Akya, Satana P., Igi, Shichini T., Ikishi, Chini S. M., Ukusu, Tsunu E., . . . Ukyusu, Tshunu A. (Audiotypists). (2003). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

貢献者の Contribution が様々な場合は、貢献者名はただアルファベット順に並べるのではなく、上記のように共通 Contribution ごとにまとめて記述するが、Contribution が完全に一致していない場合は、一つのグループにまとめることはできない。

上記の例では Supervising Ed. と Supervising Eds. & Annotators は、完全に一致していないため別のグループとしてくくられている。

同一 Contribution グループ内では、貢献者名は 50 音順（日本語作品の場合）またはアルファベット順に並べる。

該当者が複数いれば、Contribution も複数形になる点に注意。

#### ■ 著者位置における、Contribution を同じくする貢献者たちの、グループ内での列挙

- ・ 日本語作品の貢献者名は Surname の 50 音順
- ・ それ以外の言語の作品の貢献者名は Surname のアルファベット順
- ・ 2 人列挙の場合では A., & B.
- ・ 3 人以上の列挙では A., B., ... F., & G.

となる。  
アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である（通常はアンパサンド前にはカンマを打たない）。  
上記のような貢献者の列挙は7人までで、8人以上いる場合は  
A., ■B., ■C., ■D., ■E., ■F., ■. ■. ■. ■Z. ■  
のように記述する。アンパサンドを使わずに6人目までカンマを挟んで列挙して、その後にスペースを挟んだピリオド3つを置き、最後に、一番最後の貢献者だけを記述する。

■著者位置における、同一 Contribution でまとめた**貢献者グループ**の列挙は、  
・2グループ列挙の場合では GroupA., ■&■GroupB. ■  
・3グループ以上の列挙では GroupA., ■GroupB., ■... ■GroupF., ■&■GroupG. ■  
となる。アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である（通常はアンパサンド前にはカンマを打たない）。  
上記のような同一 Contribution グループの列挙は7グループまでで、8グループ以上ある場合は  
GroupA., ■GroupB., ■GroupC., ■GroupD., ■GroupE., ■GroupF., ■. ■. ■. ■GroupG.  
のように記述する。  
アンパサンドを使わずに6グループ目までカンマを挟んで列挙して、その後にスペースを挟んだピリオド3つを置き、最後に、一番最後の**貢献者グループ**だけを記述する。  
  
また、グループ間の順序は Contribution の重要度で決まる。  
該当貢献者が複数いれば、Contribution も複数形になる点に注意。

■著者位置における、Contribution の列挙は  
Contribution がいくつか兼任されている場合は、  
・2つの列挙で(ContributionA■&■ContributionB)、  
・3つ以上だと(ContributionA, ■ContributionB, ■... ■ContributionY■&■ContributionZ)  
のように、アンパサンド前にカンマを打たずに記述する（ここが貢献者名の列挙と違うので注意）。  
Contribution は貢献者名と違って、8以上あっても■. ■. ■. ■で省略しない。  
該当貢献者が複数いれば、Contribution も複数形になる点に注意。

■著者位置における Contribution の代表的な例は、  
Author（脚色本などの原作者）／Writer（脚本家）／Executive■Producer（映像・舞台作品などの製作総指揮）／Producer（映像・舞台作品などのプロデューサー）／Chief■Producer（映像・舞台作品などの複数プロデューサーの中で、特に差別化が必要な場合）／Director（映像・舞台作品などの監督）／Composer（作曲家）／Lyricist（作詞家）／Performer（歌手、演奏者、演技者）／Ed.（編集者）／Vol. ■Ed.（シリーズ中の1巻のみの編集者）／Series■Ed.（シリーズ全体の編集者）／Supervising ■Ed.（監修者）／Trans.（翻訳者）／Transcriber（写本家）／Annotator

(注釈者) / Adaptor (脚色者、編曲者、翻案者) / Speaker (話者、座談会参加者) / Interviewer (インタビュー聞き手) / Interviewee (インタビュー語り手) / Cartographer (地図製作者) / Chair (シンポジウムなどの司会) / Audiotypist (書き起こし者)、など。  
Ed.と Trans.はそれぞれ Editor と Translator の略なので、末尾に略語を表すピリオドを打つ。

## 5.2 Publication date (出版年月日)

### 1) 学術誌

#### (1) 通常の出版年の記述

- 阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICUの研究所』, 6(12), 18-97.  
Ai, U. M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.  
Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

学術誌はただ出版された年の西暦を記述する。

#### (2) 数年にわたって出版された連載

数年にわたって出版された連載 (作品タイトルを連載中維持) の場合、非定期刊行物のシリーズ物と同じように、最初の巻の出版が出版された時と、最後の巻 (引用した最後の巻、の意味) が出版された年を半角ハイフンでつないで記述する。

**※数年にわたって連載された作品の場合、収載巻や収載箇所といった条件によって、収載巻補足情報の記述が後々違ってくる。詳細は収載巻の情報・収載箇所の情報の項を参照のこと。**

- 阿井上緒. (2003-2008). 「ジェンダー研究センター」. 『ICUの研究所』, 6(10), 27-6(12), 87.  
Ai, U. M. (Ed.). (2003-2008). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(10), 27-6(12), 87.  
Ai, Ueo M. (Ed.). (2003-2008). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(10), 27-6(12), 87.

### 2) 一般誌

一般誌の場合は、発刊の間隔によっては出版年だけでなく、月や日も記述するために注意が必要。

#### (1) 年刊誌

- 阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICUの研究所』, 6(12), 18-97.  
Ai, U. M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.  
Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

年刊誌の場合は、非定期刊行物や学術誌とおなじく、出版年のみを記述する。

(2) 季刊誌

- 阿井上緒. (2003, January). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.
- Ai, U. M. (2003, January). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.
- Ai, Ueo M. (2003, January). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

季刊誌の場合は、出版された月まで記述する。

(3) 月刊誌

- 阿井上緒. (2003, January). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.
- Ai, U. M. (2003, January). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.
- Ai, Ueo M. (2003, January). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

月刊誌も季刊誌と同じく出版された月まで記述する。

(4) 週刊誌

- 阿井上緒. (2003, January 1). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.
- Ai, U. M. (2003, January 1). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.
- Ai, Ueo M. (2003, January 1). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

週刊誌の場合は、出版された日まで記述する。

(5) 日刊紙

- 阿井上緒. (2003, January 1). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), pp. 18-97.
- Ai, U. M. (2003, January 1). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), pp. 18-97.
- Ai, Ueo M. (2003, January 1). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), pp. 18-97.

日刊紙も週刊誌と同じく出版された日まで記述する。

※日刊紙の中でも新聞は、ページナンバーに p. や pp. を記述する。詳細は掲載箇所情報の項を参照のこと。

3) 出版準備中の場合

定期刊行物に投稿されて出版準備中のものは、定期刊行物の収載物としては扱えないので、引用作品の記述の、出版準備中の場合の書式を参照のこと。

4) 作品に記述はないが、大体の出版年が判明している場合（定期刊行物ではまれ）

阿井上緒. [ca. 2003]. 「ジェンダー研究センター」. 『ICUの研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M. [ca. 2003]. Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. [ca. 2003]. Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

正式な出版年月日や作品成立年について、作品自体に記述がなく不明な場合は、「西暦 0000 年ごろ」を意味する ca. 0000 を、半角角括弧に囲って記述する。ca. 0000 も、長期間にわたる場合は、[ca. 0000-ca. 0000]のようにハイフンでつなげて記述できる。

ハイフンでつなげる場合、一方は作品に記述がある場合は[0000-ca. 0000]または[ca. 0000-0000]のように記述する。

5) 作品に記述がなく、推定されている出版年の確実性に疑いがある場合（定期刊行物ではまれ）

阿井上緒. [ca. 2003?]. 「ジェンダー研究センター」. 『ICUの研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M. [ca. 2003?]. Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. [ca. 2003?]. Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

一旦[ca. 0000]の半角角括弧内の末尾に半角疑問符を付け加える。ca. 0000?も、長期間にわたる場合は、[ca. 0000?-ca. 0000?]のようにハイフンでつなげて記述できる。一方は確実だという場合は

ハイフンでつなげる場合、一方は作品に記述がある場合は[0000-ca. 0000?]または[ca. 0000?-0000]のように記述する。

一方は作品に記述はないものの大体の出版年が判明しているという場合は[ca. 0000-ca. 0000?]または[ca. 0000?-ca. 0000]のように記述する。

6) 出版年不明の場合（定期刊行物ではまれ）

阿井上緒. (n.d.). 「ジェンダー研究センター」. 『ICUの研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M. (n.d.). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. (n.d.). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

出版年が完全に不明の場合は、西暦の代わりに no date（日付なし）を意味する n.d. を記述する。括弧は半角角括弧ではなく半角丸括弧。

## 5.3 Reference work information（引用作品情報）

### 5.3.1 引用作品タイトル

1) 引用作品にタイトルがない場合（定期刊行物ではまれ）

阿井上緒. (2003). [ジェンダー研究センターの歴史]. 『ICUの研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M. (2003). [History of the Center for gender studies]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. (2003). [History of the Center for gender studies]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

作品にタイトルがない場合、作品の説明を半角角括弧に囲った形で記述する。  
非日本語タイトルの場合、半角角括弧内はイタリサイズしない。

## 2) タイトルが確定していない作品の場合

定期刊行物に投稿されたもののタイトルが未確定のものは、定期刊行物の収録物としては扱えないので、引用作品の記述の、出版準備中の場合の書式を参照のこと。

## 3) 引用作品タイトルが2つのパートで成り立っている場合

阿井上緒. (Ed.). (2003). 「人文・社会科学系: ジェンダー研究センター」. 『ICUの研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M. (Ed.). (2003). Humanities and social sciences: Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. (Ed.). (2003). Humanities and social sciences: Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

記述は以下ようになる。

日本語…「引用作品タイトル: サブタイトル」.

英語……Reference work title: Sub title.

タイトルとサブタイトルは「:」でつなぐ。

英語の場合、APA 論文作成マニュアルでは、タイトルの先頭に来た文字のみ大文字にするという決まりがあるが、固有名詞やサブタイトルの先頭も大文字にする。

## 4) 引用作品タイトルが3つのパートで成り立っている場合

阿井上緒. (Ed.). (2003). 「現状と課題: 人文・社会科学系: ジェンダー研究センター」. 『ICUの研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M. (Ed.). (2003). Now and the future: Humanities and social sciences: Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. (Ed.). (2003). Now and the future: Humanities and social sciences: Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

この例では、

日本語…『引用作品タイトル: サブタイトル: サブサブタイトル』.

英語……Reference work title: Sub title: Sub sub title.

と、結果的に3部に分かれたタイトル記述となっている。

- 5) 引用作品が英語・日本語以外の言語によって制作された原語版の場合  
 Guo, Jiji. [国际基]. (2003). 社会性别研究中心 [ジェンダー研究センター].  
 国际基督教大学的研究中心 [ICU の研究所], 6(12), 18-97.  
 Kuk, Cheki. [국제기]. (2003). 젠더 연구 센터 [ジェンダー研究センター].  
 국제기독교대학연구소 [ICU の研究所], 6(12), 18-97.
- Guo, Jiji. [国际基]. (2003). 社会性别研究中心 [ICU center for gender studies].  
 国际基督教大学的研究中心 [Research institutes of ICU], 6(12), 18-97.  
 Kuk, Cheki. [국제기]. (2003). 젠더 연구 센터 [ICU center for gender studies].  
 국제기독교대학연구소 [Research institutes of ICU], 6(12), 18-97.

日本語・英語に翻訳されていないものの場合、原語の如何にかかわらずタイトルは原語で記述し、直後に半角角括弧に囲った形でタイトルの訳を記述する。  
 ※可能な場合は  
 [原語タイトルのローマ字音転写, 原語タイトルの翻訳]  
 という形でタイトルのローマ字音転写を記述してもかまわないが、これは必須ではない。

原語タイトルの翻訳は、日本語で論文を執筆している場合は日本語訳か英語訳を、英語で論文を執筆している場合は英語訳を記述する。**半角角括弧までがひと固まりでタイトルとなるので、半角スペース以外の他の要素（引用作品補足情報など）を間に挿入してはならない。**  
 ※上 2 つが日本語論文における記述法（原語タイトルの日本語訳が付記されている）、下 2 つが英語・日本語論文における記述法（原語タイトルの英語訳が付記されている。日本語論文でも使用可能な記述）。

著者位置の貢献者名に関しては、日本語・英語に翻訳されていないものの場合、原語の如何にかかわらず貢献者名はローマ字転写（姓→名の順）で記述し、その後半角角括弧に囲った形で貢献者名の原語表記を記す。原語による貢献者名の記述の際、姓名の順は原語の慣例に習う。  
半角角括弧の直後にもピリオドを打つ。

## 5.3.2 引用作品補足情報（あれば）

### 5.3.2.1 引用作品補足貢献者（あれば）

重要度などから判断して著者位置で記述しなかった貢献者を、タイトル直後から始まる引用作品補足情報の半角丸括弧内に記述できる。  
 引用作品補足情報がある場合は、タイトルの直後にピリオドを打ってはならない。タイトル直後に半角スペースを挟んだだけで、半角丸括弧で囲って引用作品補足情報を記述する。

#### 5.3.2.1.1 引用作品補足貢献者: 著者位置以外における人名: Templates

<p>■ 著者位置以外の場所での貢献者名（人名）の構成</p>
---------------------------------



・ Given names を (Middle name(s)がある場合はそれらも全て) イニシャルで

・ Surname

・ Suffix (Jr.や III などがある場合のみ)

の 3 部によって、この順で構成される。

著者位置以外の場所においては、貢献者名は名→姓の順で記述する (日本語人名・日本語に転写された人名を除く)。

※当紀要への投稿論文では、必ずしも Given name をイニシャルに省略する必要はないが (日本語人名や日本語に転写された人名では、そもそもイニシャルにできない)、論文を通して省略するかしないかについて統一されている必要がある。また、Given name をイニシャル化しない場合でも、Middle names は必ずイニシャル化すること (e.g., S. ■E. ■Aga と Satana ■E. ■Aga)

○これら人名の各構成要素はピリオド等で終止せず、またそれぞれの要素間は、著者位置と違い、カンマを打たずにただ半角スペースで区切る (日本語人名除く)。

Given name・Middle name(s)のイニシャルや Jr の直後のピリオドは、一見これら要素の終了のようにも見えるが、実際はそれらが省略形であることを意味するだけのものである (ピリオドを打つのは Suffix では Jr だけで III 以降はピリオドなし)。

著者位置とは違って、各貢献者名一人一人 (一団体一団体) の末尾には、貢献者名の終止を意味するピリオドを打たない。Given name・Middle name(s)のイニシャルや Jr が省略形であることを意味するピリオドが、一見貢献者名の終止ピリオドのようにも見えるが、実際はそれらが省略形であることを意味するだけのものである (ピリオドを打つのは Suffix では Jr だけで III 以降はピリオドなし)。

#### **■著者位置以外の場所での、Contribution を同じくする貢献者たちの、グループ内での列挙**

・ 日本語作品の貢献者名は Surname の 50 音順

・ それ以外の言語の作品の貢献者名は Surname のアルファベット順

・ 2 人列挙の場合では A, ■& ■B, ■

・ 3 人以上の列挙では A, ■B, ■... ■F, ■& ■G, ■

となる。

アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である (通常はアンパサンド前にはカンマを打たない)。

上記のような貢献者の列挙は 7 人までで、8 人以上いる場合は

A, ■B, ■C, ■D, ■E, ■F, ■... ■Z, ■

のように記述する。アンパサンドを使わずに 6 人目までカンマを挟んで列挙して、その後にスペースを挟んだピリオド 3 つを置き、最後に、一番最後の貢献者だけを記述する。

#### **■著者位置以外の場所での、同一 Contribution でまとめた貢献者グループの列挙**

・ 2 グループ列挙の場合では GroupA, ■& ■GroupB ■

・ 3 グループ以上の列挙では GroupA, ■GroupB, ■... ■GroupF, ■& ■GroupG ■

となる。アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である (通常は

アンパサンド前にはカンマを打たない)。  
上記のような同一 Contribution グループの列挙は 7 グループまでで、8 グループ以上ある場合は  
GroupA, ■GroupB, ■GroupC, ■GroupD, ■GroupE, ■GroupF, ■. ■. ■. ■GroupZ, ■  
のように記述する。アンパサンドを使わずに 6 グループ目までカンマを挟んで列挙して、その後にスペースを挟んだピリオド 3 つを置き、最後に、一番最後の貢献者グループだけを記述する。  
また、グループ間の順序は Contribution の重要度で決まる。  
該当貢献者が複数いれば、Contribution も複数形になる点に注意。

■ 著者位置以外の場所での Contribution の列挙は  
Contribution がいくつか兼任されている場合は、  
・ Contribution を半角角括弧で囲う場合は  
・ 2 つの列挙で (ContributionA ■& ■ContributionB)、  
・ 3 つ以上だと (ContributionA, ■ContributionB, ■... ■ContributionY ■& ■ContributionZ)  
・ Contribution を半角角括弧で囲わない場合は、  
・ 2 つの列挙で ContributionA ■& ■ContributionB、  
・ ContributionA, ■ContributionB, ■... ■ContributionY ■& ■ContributionZ  
のように、いずれもアンパサンド前にカンマを打たずに記述する（ここが貢献者名の列挙と違うので注意）。  
Contribution は貢献者名と違って、8 以上あっても ■. ■. ■. ■で省略しない。  
該当貢献者が複数いれば、Contribution も複数形になる点に注意。

■ 著者位置以外の場所での人名のバリエーション  
1) 著者位置以外の場所における貢献者が通常の人名の場合  
阿賀沙多菜  
S. ■E. ■Aga  
Satana ■E. ■Aga  
2) 著者位置以外の場所における貢献者名の Surname に接頭辞 (O や Mc) がつく場合  
M. ■A. ■MacNeil  
Maria ■A. ■MacNeil  
M. ■A. ■McArthur  
Maria ■A. ■McArthur  
M. ■A. ■O'Connell  
Maria ■A. ■O'Connell  
接頭辞の記述は、引用した作品の記述に倣うこと。  
3) 著者位置以外の場所における貢献者名の Surname に前置詞 (de や van) がつく場合  
R. ■H. ■van ■Rijn  
Rembrandt ■H. ■van ■Rijn  
P. ■de ■Champaigne  
Philippe ■de ■Champaigne

M. ■ Q. ■ de ■ La ■ Tour  
Maurice ■ Q. ■ de ■ La ■ Tour  
F. ■ von ■ Stuck  
Franz ■ von ■ Stuck

接続詞なども、省略せずに記述する。

4) 著者位置以外の場所における貢献者名の Surname が複数の語に分かれている場合

H. ■ Rodham ■ Clinton  
Hillary ■ Rodham ■ Clinton

Surname が複数の語によって成り立っている場合は、それをそのまま記述する。

5) 著者位置以外の場所における貢献者名の Surname が複数の語に分かれてハイフンでつながれている場合

A. ■ Labille-Guiard  
Adelaide ■ Labille-Guiard

貢献者名の Surname が複数の語に分かれてハイフンでつながれている場合でも、それをそのまま記述する。

6) 著者位置以外の場所における貢献者名の Surname に Suffix (Jr. や III) がつく場合

S. ■ E. ■ Aga ■ III  
Satana ■ E. ■ Aga ■ Jr.

Jr の末尾ピリオドは、Jr が省略形であることを示す末尾ピリオドである。

7) 著者位置以外の場所における貢献者名の Given name や Middle name(s) が複数の語に分かれてハイフンでつながれている場合

J.-B. ■ Lamour  
Jean-Baptiste ■ Lamour

イニシャル化をする場合は、ハイフンの前後両方共をイニシャル化する。

8) 著者位置以外の場所における貢献者名が Surname ・ Given name ・ Middle names という構成要素で成り立っていない人名の場合

Samirah ■ bint ■ Ibrahim ■ bin ■ Hamad ■ Al-Ibrahim

著者位置以外の場所では、原語での記述順に、要素ごとに半角スペースで区切って記述する。

ローマ字語でも、人名の構造が英語氏名とかけ離れている場合は、Middle name(s) をイニシャル化しなくて良い

9) 著者位置以外の場所における貢献者名が日本語転写された貢献者名の場合 (翻訳作品を除く)

(1) 著者位置以外の場所における貢献者名がカタカナ転写の場合

サタナ ・ E ・ アガ  
サタナ ・ エリザベス ・ アガ

サタナ・E.=アガ

サタナ・エリザベス=アガ

姓名の順は作品に記述されている通りのまま、各要素間にはスペースを挟まず、代わりに中黒を打って記述する。=記号が使用されている場合は、それもそのまま記述。**カタカナ転写の場合は、中黒は必須。**

(2) 著者位置以外の場所における貢献者名が日本式漢字への転写の場合  
魯迅.

司馬遷.

姓名の順は作品に記述されている通りのまま、日本語人名と同じく**中黒は打たない。**

(3) 著者位置以外の場所における貢献者名がカタカナ転写・日本式漢字転写・ローマ字表記などが混交した転写の場合

エリザベス阿賀沙多菜

エリザベス・阿賀・沙多菜

Elisabeth 阿賀沙多菜

姓名の順は作品に記述されている通りのまま、中黒に関しても作品の記述に倣う。**作品の記述に中黒がない場合は打たなくて良い。**

10) 著者位置以外の場所における貢献者名が、Given name・Middle name(s)をイニシャル化した結果、同姓異名の著者の区別がつかなくなってしまった場合

S.■E.■Aga■[Satana■Elisabeth]

S.■E.■Aga■[Satana■Elyse]

または、

Satana■E.■Aga■[Elisabeth]

Satana■E.■Aga■[Elyse]

区別がつかない貢献者たちだけ、貢献者名直後に半角角括弧で囲った形で、イニシャル化しない Given name と Middle name(s)を記述する。

11) 著者位置以外の場所における貢献者名: 引用作品が日本語以外の言語から日本語に翻訳されたものの場合

Jiaoda■Du■[**■**基督教大,**■**基督教大]

Kyotae■Tok■[**■**독교대,**■**トク・キョデ]

・貢献者名のローマ字記述 (原語がローマ字語でない場合、ローマ字転写の Given name や Middle name(s)は、イニシャル化してはならない /ローマ字語でも、人名の構造が英語氏名とかけ離れている場合は、Middle name(s)をイニシャル化しなくて良い)

・原語がローマ字語でない場合、直後に半角角括弧で囲って、[原語による貢献者名,**■**貢献者名の日本語転写]の2つを記述する。原語による貢献者名の記述の際、姓名の順は原語の慣例に習う。貢献者名の日本語転写は9)を参照のこと。半角角括弧の直後にもピリオドを打たない。

12) 著者位置以外の場所における貢献者名: 引用作品が英語以外の言語から英語に翻訳されたものの場合

Jiaoda■Du■[**■**基督教大]

Kyotae■Tok■[독교대]

- ・ 貢献者名のローマ字記述（原語がローマ字語でない場合、ローマ字転写の Given name や Middle name(s)は、イニシャル化してはならない／ローマ字語でも、人名の構造が英語氏名とかけ離れている場合は、Middle name(s)をイニシャル化しなくて良い）
- ・ 原語がローマ字語でない場合、直後に半角角括弧で囲って、[原語による貢献者名]を記述する。姓名の順は原語の慣例に習う。半角角括弧の直後にもピリオドを打たない。

13) 著者位置以外の場所における貢献者名: 引用作品が英語・日本語以外の言語によって制作された原語版の場合

Jiaoda■Du■[基督教大]

Kyotae■Tok■[독교대]

- ・ 貢献者名のローマ字記述（原語がローマ字語でない場合、ローマ字転写の Given name や Middle name(s)は、イニシャル化してはならない／ローマ字語でも、人名の構造が英語氏名とかけ離れている場合は、Middle name(s)をイニシャル化しなくて良い）
- ・ 原語がローマ字語でない場合、直後に半角角括弧で囲って、[原語による貢献者名]を記述する。姓名の順は原語の慣例に習う。半角角括弧の直後にもピリオドを打たない。

14) 著者位置以外の場所における貢献者名: 作品自体に記述がない貢献者名の場合

(1) 著者位置以外の場所における貢献者名: 確実視されている貢献者があるが、作品に記述がない場合

[阿賀沙多菜]

[S.■E.■Aga]

[Satana■E.■Aga]

[S.■E.■Aga■[Satana■Elisabeth]]■&■[S.■E.■Aga■[Satana■Elyse]]

[Satana■E.■Aga■[Elisabeth]]■&■[Satana■E.■Aga■[Elyse]]

[Jiaoda■Du■[基督教大, ■基督教大]]

[Kyotae■Tok■[독교대, ■ tok・キョデ]]

[Jiaoda■Du■[基督教大]]

[Kyotae■Tok■[독교대]]

貢献者名を一人一人半角角括弧に囲って記述する。半角角括弧の直後にもピリオドを打たない。

(2) 著者位置以外の場所における貢献者名: 推定貢献者名がいるが、作品に記述がなく、疑問も多いという場合

[阿賀沙多菜?]

[S.■E.■Aga?]

[Satana■E.■Aga?]

[S.■E.■Aga■[Satana■Elisabeth]?]■&■[S.■E.■Aga■[Satana■Elyse]?]

[Satana■E.■Aga■[Elisabeth]?]■&■[Satana■E.■Aga■[Elyse]]

[Jiaoda■Du■[基督教大, ■基督教大]?]

[Kyotae■Tok■[독교대, ■ tok・キョデ]?]

[Jiaoda■Du■[基督教大]?]

[Kyotae Tok [독교대]]

貢献者名を一人一人半角角括弧に囲った上で、半角角括弧内の末尾に半角疑問符を記述する。半角角括弧の直後にもピリオドを打たない。

(3) 著者位置以外の場所における貢献者名: 確実視されているものの作品自体に記述のない貢献者が複数人いる場合

[阿賀沙多菜], [阿笠田奈], [阿伽紗棚], [伊木七荷], [井岸智荷], [宇楠つぬ] & [宇休須ツヌ]

[S. E. Aga], [T. M. Akasa], [S. P. Akya], [S. T. Igi], [C. S. M. Ikishi], [T. E. Ukusu] & [T. A. Ukyusu]

[Satana E. Aga?], [Tana M. Akasa?], [Satana P. Akya?], [Shichini T. Igi?], [Chini S. M. Ikishi?], [Tsunu E. Ukusu?] & [Tsunu A. Ukyusu?]

一括して半角角括弧に囲うのではなく、貢献者名を一人一人半角角括弧に囲って記述する。

(4) 著者位置以外の場所における貢献者名: 作品に記述がなく疑問も多い推定貢献者名が複数いる場合

[阿賀沙多菜?], [阿笠田奈?], [阿伽紗棚?], [伊木七荷?], [井岸智荷?], [宇楠つぬ?] & [宇休須ツヌ?]

S. E. Aga?, [T. M. Akasa?], [S. P. Akya?], [S. T. Igi?], [C. S. M. Ikishi?], [T. E. Ukusu?] & [T. A. Ukyusu?]

[Satana E. Aga], [Tana M. Akasa], [Satana P. Akya], [Shichini T. Igi], [Chini S. M. Ikishi], [Tsunu E. Ukusu] & [Tsunu A. Ukyusu]

一括して半角角括弧に囲うのではなく、貢献者名を一人一人半角角括弧に囲った上で、半角角括弧内の末尾に半角疑問符を記述する。

#### ■ 著者位置以外の場所の Contribution

各貢献者名には、それぞれ contribution を記述できる。

・ 著者位置以外の場所においては、

(1) 貢献者全体がすでに半角角括弧に囲われている場合は、その中の Contribution は半角角括弧に囲わずに記述する。

(2) 貢献者全体が半角角括弧に囲われていない場合は、その中の Contribution は半角角括弧に囲って記述する。

・ 著者位置以外では、各貢献者名はピリオドで終止しないので、当然各 Contribution もピリオドで終止しない。

#### 1) Contribution の兼任

貢献者の中には複数の Contribution を兼任しているものも多い。その場合は、

(1) G. M. Surname (Executive Producer), G. M. Surname (Producer & Director), & G. M. Surname (Writer, Director & Performer)

(2) G. M. Surname, Executive Producer, G. M. Surname, Producer & Director, & G. M. Surname, Writer, Director & Performer

のように記述する。貢献者が複数いる場合は、Contribution も複数形になる点に注意。Ed. は Eds. になるが、Translator の省略形 Trans. は単複

同形なので、該当貢献者が複数いても形が変わらない。

## 2) 複数貢献者による同一 Contribution の共有

複数の貢献者が同一の Contribution を共有している場合もあるが、その場合は同じ Contribution を各々に何度も記述するのではなく、

(1) G. M. Surname, & G. M. Surname (Supervising Eds.), & G. M. Surname, G. M. Surname, & G. M. Surname (Annotators, Eds. & Trans.)

(2) G. M. Surname, & G. M. Surname, Supervising Eds., & G. M. Surname, G. M. Surname, & G. M. Surname, Annotators, Eds. & Trans.

のように、一括して記述する。貢献者が複数いる場合は、Contribution も複数形になる点に注意。Ed.は Eds.になるが、Translator の省略形 Trans.は単複同形なので、該当貢献者が複数いても形が変わらない。

## 3) 複数貢献者による同一 Contribution の部分的共有

必然的に、完全に同じ Contribution を共有していない場合は上記のようにまとめた記述はできず、

(1) G. M. Surname, & G. M. Surname (Supervising Eds.), G. M. Surname, & G. M. Surname (Annotators, Eds. & Trans.), & G. M. Surname, & G. M. Surname (Annotators & Trans.)

(2) G. M. Surname, & G. M. Surname, Supervising Eds., G. M. Surname, & G. M. Surname, Annotators, Eds. & Trans., & G. M. Surname, & G. M. Surname, Annotators & Trans.

このように、それぞれ別グループとしてまとめる必要がある。

貢献者が複数いる場合は、Contribution も複数形になる点に注意。Ed.は Eds.になるが、Translator の省略形 Trans.は単複同形なので、該当貢献者が複数いても形が変わらない。

※Contribution は、基本的に作品に貢献した人物団体を列挙する場合に、それぞれを差別化するために必要になってくるものである。

そのため、原作者しか貢献者がいない作品の場合には、(Author)という contribution は記述する必要がない（特に断りのない場合は原作者に決まっているから）。

## ■引用作品補足貢献者の Contribution の代表例

Author（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に原作者がいる場合）／  
Writer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に脚本家がいる場合）／  
Executive Producer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に製作総指揮がいる場合）／  
Producer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別にプロデューサーがいる場合）／  
Chief Producer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別にチーフプロデューサーがいる場合）／  
Director（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に監督がいる場合）／  
Composer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に作曲家がいる場合）／  
Lyricist（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に作詞家がいる場合）／  
Performer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に歌唱・演奏・演技者がいる場合）／  
Ed.（引用作品に著者位置の貢献者とは別に編集者がいる場合）／  
Vol.

■Ed. (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に、シリーズ中の一巻のみの編集者がいる場合) / Series ■Ed. (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に、シリーズ全体の編集者がいる場合) / Supervising ■Ed. (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に監修者がいる場合) / Trans. (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に翻訳者がいる場合) / Transcriber (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に手書き写本家がいる場合) / Annotator (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に注釈者がいる場合) / Adaptor (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に脚色者や編曲者がいる場合) / Speaker (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に話者、座談会参加者がいる場合) / Interviewer (引用作品に、著者位置の貢献者とは別にインタビュー聞き手がいる場合) / Interviewee (引用作品に、著者位置の貢献者とは別にインタビュー語り手がいる場合) / Cartographer (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に地図製作者がいる場合) / Chair (引用作品に、著者位置の貢献者とは別にシンポジウムなどの司会がいる場合) / Audiotypist (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に書き起こし者がいる場合)、などである。  
Ed.と Trans.はそれぞれ Editor と Translator の略なので、末尾に略語を表すピリオドを打つ。

### 5.3.2.1.2 引用作品補足貢献者全体の記述

#### 1) 引用作品補足貢献者の貢献者名 1 (Contribution あり)

- 阿井上緒. (Interviewee). (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, Annotator). 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.  
 Ai, U. M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, Annotator). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.  
 Ai, Ueo M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Annotator). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

○引用作品補足情報全体が半角丸括弧に囲われているため、ここでは括弧の多階層化を避けるため各 contribution は半角丸括弧で囲わない。

#### 2) 引用作品補足貢献者の貢献者名 2~7 (Contribution あり)

- 阿井上緒. (Interviewee). (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, 阿笠田奈, 阿伽紗棚, 伊木七荷, 井岸智荷, 宇楠つぬ, & 宇休須ツヌ, Eds.). 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.  
 Ai, U. M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, T. M. Akasa, S. P. Akya, S. T. Igi, C. S. M. Ikishi, T. E. Ukusu, & T. A. Ukyusu, Eds.). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.  
 Ai, Ueo M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Tana M. Akasa, Satana P. Akya, Shichini T. Igi, Chini S. M. Ikishi, Tsunu E. Ukusu, & Tsunu A. Ukyusu, Eds.). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

※Eds.の末尾ピリオドは、Eds が Editors の省略形だということを示すためのもので、APA の記述構造とは無関係。



○引用作品補足情報全体が半角丸括弧に囲われているため、ここでは括弧の多階層化を避けるため各 contribution は半角丸括弧で囲わない。

■著者位置以外の場所での、Contribution を同じくする貢献者たちの、グループ内での列挙

- ・日本語作品の貢献者名は Surname の 50 音順
- ・それ以外の言語の作品の貢献者名は Surname のアルファベット順
- ・2 人列挙の場合では A, & B,
- ・3 人以上の列挙では A, B, ... F, & G,

となる。

アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である（通常はアンパサンド前にはカンマを打たない）。

上記のような貢献者の列挙は 7 人までで、8 人以上いる場合は

A, B, C, D, E, F, . . . Z,

のように記述する。アンパサンドを使わずに 6 人目までカンマを挟んで列挙して、その後にスペースを挟んだピリオド 3 つを置き、最後に、一番最後の貢献者だけを記述する。

■引用作品補足貢献者の Contribution の代表例

Author（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に原作者がいる場合）／  
Writer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に脚本家がいる場合）／  
Executive Producer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に製作総指揮がいる場合）／  
Producer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別にプロデューサーがいる場合）／  
Chief Producer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別にチーフプロデューサーがいる場合）／  
Director（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に監督がいる場合）／  
Composer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に作曲家がいる場合）／  
Lyricist（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に作詞家がいる場合）／  
Performer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に歌唱・演奏・演技者がいる場合）／  
Ed.（引用作品に著者位置の貢献者とは別に編集者がいる場合）／  
Vol. Ed.（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に、シリーズ中の一巻のみの編集者がいる場合）／  
Series Ed.（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に、シリーズ全体の編集者がいる場合）／  
Supervising Ed.（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に監修者がいる場合）／  
Trans.（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に翻訳者がいる場合）／  
Transcriber（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に手書き写本家がいる場合）／  
Annotator（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に注釈者がいる場合）／  
Adaptor（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に脚色者や編曲者がいる場合）／  
Speaker（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に話者、座談会参加者がいる場合）／  
Interviewer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別にインタビュー聞き手がいる場合）／  
Interviewee（引用作品に、著者位置の貢献者とは別にインタビュー語り手がいる場合）／  
Cartographer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に地図製作者がいる場合）／  
Chair（引用作品に、著者位置の貢献者とは別にシンポジウムなどの司会がいる場合）／  
Audiotypist（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に書き起こし者がいる場合）、などである。

Ed.と Trans.はそれぞれ Editor と Translator の略なので、末尾に略語を

表すピリオドを打つ。

著者位置以外の場所における貢献者名 2~6 の場合は、上記の例から人数に合わせて前の方から貢献者名を削って行く。2 人の場合だと以下ようになる。

阿井上緒 (Interviewee). (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, 阿笠田奈, 阿伽紗棚, 伊木七荷, 井岸智荷, 宇楠つめ, & 宇休須ツヌ, Eds.). 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, T. M. Akasa, S. P. Akya, S. T. Igi, C. S. M. Ikishi, T. E. Ukusu, & T. A. Ukyusu, Eds.). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Tana M. Akasa, Satana P. Akya, Shichini T. Igi, Chini S. M. Ikishi, Tsunu E. Ukusu, & Tsunu A. Ukyusu, Eds.). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

3 人の場合だと以下ようになる。

阿井上緒 (Interviewee). (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, 阿笠田奈, 阿伽紗棚, 伊木七荷, 井岸智荷, 宇楠つめ, & 宇休須ツヌ, Eds.). 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, T. M. Akasa, S. P. Akya, S. T. Igi, C. S. M. Ikishi, T. E. Ukusu, & T. A. Ukyusu, Eds.). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Tana M. Akasa, Satana P. Akya, Shichini T. Igi, Chini S. M. Ikishi, Tsunu E. Ukusu, & Tsunu A. Ukyusu, Eds.). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

※Eds.の末尾ピリオドは、Eds が Editors の省略形だということを示すためのもので、APA の記述構造とは無関係。

3) 引用作品補足貢献者の貢献者名 8 以上 (Contribution あり)

阿井上緒 (Interviewee). (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, 阿笠田奈, 阿伽紗棚, 伊木七荷, 井岸智荷, 宇楠つめ, . . . . 宇休須ツヌ, Eds.). 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, T. M. Akasa, S. P. Akya, S. T. Igi, C. S. M. Ikishi, T. E. Ukusu, . . . . T. A. Ukyusu, Eds.). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Tana M. Akasa, Satana P. Akya, Shichini T. Igi, Chini S. M. Ikishi, Tsunu E. Ukusu, . . . . Tsunu A. Ukyusu, Eds.). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

※Eds.の末尾ピリオドは、Eds が Editors の省略形だということを示すためのもので、APA の記述構造とは無関係。

○引用作品補足情報全体が半角丸括弧に囲われているため、ここでは括弧の多階層化を避けるため各 contribution は半角丸括弧で囲わない。

■著者位置以外の場所での、Contribution を同じくする貢献者たちの、グループ内での列挙

- ・日本語作品の貢献者名は Surname の 50 音順
- ・それ以外の言語の作品の貢献者名は Surname のアルファベット順
- ・2 人列挙の場合では A, & B,
- ・3 人以上の列挙では A, B, ... F, & G,

となる。

アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である（通常はアンパサンド前にはカンマを打たない）。

上記のような貢献者の列挙は 7 人までで、8 人以上いる場合は

A, B, C, D, E, F, . . . Z,

のように記述する。アンパサンドを使わずに 6 人目までカンマを挟んで列挙して、その後スペースを挟んだピリオド 3 つを置き、最後に、一番最後の貢献者だけを記述する。

■引用作品補足貢献者の Contribution の代表例

Author（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に原作者がいる場合）／  
Writer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に脚本家がいる場合）／  
Executive Producer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に製作総指揮がいる場合）／  
Producer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別にプロデューサーがいる場合）／  
Chief Producer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別にチーフプロデューサーがいる場合）／  
Director（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に監督がいる場合）／  
Composer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に作曲家がいる場合）／  
Lyricist（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に作詞家がいる場合）／  
Performer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に歌唱・演奏・演技者がいる場合）／  
Ed.（引用作品に著者位置の貢献者とは別に編集者がいる場合）／  
Vol. Ed.（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に、シリーズ中の一巻のみの編集者がいる場合）／  
Series Ed.（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に、シリーズ全体の編集者がいる場合）／  
Supervising Ed.（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に監修者がいる場合）／  
Trans.（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に翻訳者がいる場合）／  
Transcriber（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に手書き写本家がいる場合）／  
Annotator（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に注釈者がいる場合）／  
Adaptor（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に脚色者や編曲者がいる場合）／  
Speaker（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に話者、座談会参加者がいる場合）／  
Interviewer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別にインタビュー聞き手がいる場合）／  
Interviewee（引用作品に、著者位置の貢献者とは別にインタビュー語り手がいる場合）／  
Cartographer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に地図製作者がいる場合）／  
Chair（引用作品に、著者位置の貢献者とは別にシンポジウムなどの司会がいる場合）／  
Audiotypist（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に書き起こし者がいる場合）、などである。

Ed.と Trans.はそれぞれ Editor と Translator の略なので、末尾に略語を表すピリオドを打つ。

4) 引用作品補足貢献者の貢献者名 2~7 (様々な Contribution)

阿井上緒, (Interviewee). (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, Ed., 阿笠田奈, & 阿伽紗棚, Interviewers, & 伊木七荷, 井岸智荷, 宇楠つぬ, & 宇休須ツヌ, Annotators). 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, Ed., T. M. Akasa, & S. P. Akya, Interviewers, & S. T. Igi, C. S. M. Ikishi, T. E. Ukusu, & T. A. Ukyusu, Annotators). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Ed., Tana M. Akasa, & Satana P. Akya, Interviewers, & Shichini T. Igi, Chini S. M. Ikishi, Tsunu E. Ukusu, & Tsunu A. Ukyusu, Eds.). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

※Eds.の末尾ピリオドは、Eds が Editors の省略形だということを示すためのもので、APA の記述構造とは無関係。

著者位置以外の場所の貢献者の Contribution が様々な場合は、貢献者名はただアルファベット順に並べるのではなく、上記のように共通 Contribution ごとにまとめて記述する。

同一 Contribution グループ内では、貢献者名は 50 音順 (日本語作品の場合) またはアルファベット順に並べる。

■著者位置以外の場所での、Contribution を同じくする貢献者たちの、グループ内での列挙

- ・日本語作品の貢献者名は Surname の 50 音順
- ・それ以外の言語の作品の貢献者名は Surname のアルファベット順
- ・2 人列挙の場合では A, & B,
- ・3 人以上の列挙では A, B, ... F, & G,

となる。

アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である (通常はアンパサンド前にはカンマを打たない)。

上記のような貢献者の列挙は 7 人までで、8 人以上いる場合は

A, B, C, D, E, F, . . . Z,

のように記述する。アンパサンドを使わずに 6 人目までカンマを挟んで列挙して、その後にスペースを挟んだピリオド 3 つを置き、最後に、一番最後の貢献者だけを記述する。

■著者位置以外の場所での、同一 Contribution でまとめた貢献者グループの列挙

- ・2 グループ列挙の場合では GroupA, & GroupB
- ・3 グループ以上の列挙では GroupA, GroupB, ... GroupF, & GroupG

となる。アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である (通常はアンパサンド前にはカンマを打たない)。

上記のような同一 Contribution グループの列挙は 7 グループまでで、8 グループ以上ある場合は

GroupA, GroupB, GroupC, GroupD, GroupE, GroupF, . . . GroupZ,

のように記述する。アンパサンドを使わずに 6 グループ目までカンマを

挟んで列挙して、その後にスペースを挟んだピリオド3つを置き、最後に、一番最後の貢献者グループだけを記述する。  
また、グループ間の順序は Contribution の重要度で決まる。  
該当貢献者が複数いれば、Contribution も複数形になる点に注意。

■引用作品補足貢献者の Contribution の代表例

Author (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に原作者がいる場合) /  
Writer (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に脚本家がいる場合) /  
Executive Producer (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に製作総指揮がいる場合) /  
Producer (引用作品に、著者位置の貢献者とは別にプロデューサーがいる場合) /  
Chief Producer (引用作品に、著者位置の貢献者とは別にチーフプロデューサーがいる場合) /  
Director (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に監督がいる場合) /  
Composer (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に作曲家がいる場合) /  
Lyricist (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に作詞家がいる場合) /  
Performer (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に歌唱・演奏・演技者がいる場合) /  
Ed. (引用作品に著者位置の貢献者とは別に編集者がいる場合) /  
Vol. Ed. (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に、シリーズ中の一巻のみの編集者がいる場合) /  
Series Ed. (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に、シリーズ全体の編集者がいる場合) /  
Supervising Ed. (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に監修者がいる場合) /  
Trans. (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に翻訳者がいる場合) /  
Transcriber (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に手書き写本家がいる場合) /  
Annotator (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に注釈者がいる場合) /  
Adaptor (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に脚色者や編曲者がいる場合) /  
Speaker (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に話者、座談会参加者がいる場合) /  
Interviewer (引用作品に、著者位置の貢献者とは別にインタビュー聞き手がいる場合) /  
Interviewee (引用作品に、著者位置の貢献者とは別にインタビュー語り手がいる場合) /  
Cartographer (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に地図製作者がいる場合) /  
Chair (引用作品に、著者位置の貢献者とは別にシンポジウムなどの司会がいる場合) /  
Audiotypist (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に書き起こし者がいる場合)、などである。

Ed.と Trans.はそれぞれ Editor と Translator の略なので、末尾に略語を表すピリオドを打つ。

○引用作品補足情報全体が半角丸括弧に囲われているため、ここでは括弧の多階層化を避けるため各 contribution は半角丸括弧で囲わない。

5) 引用作品補足貢献者の貢献者名 8 以上 (様々な Contribution)

阿井上緒, (Interviewee), (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, 阿笠田奈, & 阿伽紗棚, Interviewers, & 色葉にほへ, 色輪ニホへ, 土時リヌル, 栃里ぬる, 和雅ヨタレ, 若代誰素, . . . . 若依田れそ, Annotators). 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, T. M. Akasa, & S. P. Akya, Interviewers, & N. C. Iroha, N. E. Irowa, R.

[M. Doji, N. T. Tochiri, Y. P. Waqa, T. C. Wakayo, . . . R. A. Wakayoda, Annotators](#)). [Research institutes of ICU](#), 6(12), 18-97.

Ai, [Ueo M.](#) (Interviewee). (2003). [Center for gender studies](#) (Satana E. Aqa, Tana M. Akasa, & Satana P. Akya, Interviewers, & Nihohé C. Iroha, Nihohé E. Irowa, Rinuru M. Doji, Nuruwo T. Tochiri, Yotare P. Waqa, Tareso C. Wakayo, . . . Reso A. Wakayoda, Annotators). [Research institutes of ICU](#), 6(12), 18-97.

貢献者の Contribution が様々にある場合は、貢献者名はただアルファベット順に並べるのではなく、上記のように共通 Contribution ごとにまとめて記述する。同一 Contribution グループ内では、貢献者名は 50 音順（日本語作品の場合）またはアルファベット順に並べる。

**■著者位置以外の場所での、Contribution を同じくする貢献者たちの、グループ内での列挙**

- ・日本語作品の貢献者名は Surname の 50 音順
- ・それ以外の言語の作品の貢献者名は Surname のアルファベット順
- ・2 人列挙の場合では A, & B,
- ・3 人以上の列挙では A, B, ... F, & G,

となる。

アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である（通常はアンパサンド前にはカンマを打たない）。

上記のような貢献者の列挙は 7 人までで、8 人以上いる場合は

A, B, C, D, E, F, . . . Z,

のように記述する。アンパサンドを使わずに 6 人目までカンマを挟んで列挙して、その後にスペースを挟んだピリオド 3 つを置き、最後に、一番最後の貢献者だけを記述する。

**■著者位置以外の場所での、同一 Contribution でまとめた貢献者グループの列挙**

- ・2 グループ列挙の場合では GroupA, & GroupB
  - ・3 グループ以上の列挙では GroupA, GroupB, ... GroupF, & GroupG
- となる。アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である（通常はアンパサンド前にはカンマを打たない）。

上記のような同一 Contribution グループの列挙は 7 グループまでで、8 グループ以上ある場合は

GroupA, GroupB, GroupC, GroupD, GroupE, GroupF, . . . GroupZ,

のように記述する。アンパサンドを使わずに 6 グループ目までカンマを挟んで列挙して、その後にスペースを挟んだピリオド 3 つを置き、最後に、一番最後の貢献者グループだけを記述する。

また、グループ間の順序は Contribution の重要度で決まる。

該当貢献者が複数いれば、Contribution も複数形になる点に注意。

**■著者位置以外の場所での Contribution の列挙は**

Contribution がいくつか兼任されている場合は、

- ・Contribution を半角角括弧で囲う場合は
  - ・2 つの列挙で(ContributionA & ContributionB)、

- ・ 3 つ以上だと (ContributionA, ContributionB, ... ContributionY & ContributionZ)
  - ・ Contribution を半角角括弧で囲わない場合は、
    - ・ 2 つの列挙で ContributionA & ContributionB、
    - ・ ContributionA, ContributionB, ... ContributionY & ContributionZ
 のように、いずれもアンパサンド前にカンマを打たずに記述する（ここが貢献者名の列挙と違うので注意）。
- Contribution は貢献者名と違って、8 以上あっても「. . . .」で省略しない。該当貢献者が複数いれば、Contribution も複数形になる点に注意。

■ 引用作品補足貢献者の Contribution の代表例

Author（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に原作者がいる場合）／  
 Writer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に脚本家がいる場合）／  
 Executive Producer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に製作総指揮がいる場合）／  
 Producer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別にプロデューサーがいる場合）／  
 Chief Producer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別にチーフプロデューサーがいる場合）／  
 Director（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に監督がいる場合）／  
 Composer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に作曲家がいる場合）／  
 Lyricist（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に作詞家がいる場合）／  
 Performer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に歌唱・演奏・演技者がいる場合）／  
 Ed.（引用作品に著者位置の貢献者とは別に編集者がいる場合）／  
 Vol. Ed.（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に、シリーズ中の一巻のみの編集者がいる場合）／  
 Series Ed.（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に、シリーズ全体の編集者がいる場合）／  
 Supervising Ed.（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に監修者がいる場合）／  
 Trans.（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に翻訳者がいる場合）／  
 Transcriber（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に手書き写本家がいる場合）／  
 Annotator（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に注釈者がいる場合）／  
 Adaptor（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に脚色者や編曲者がいる場合）／  
 Speaker（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に話者、座談会参加者がいる場合）／  
 Interviewer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別にインタビュー聞き手がいる場合）／  
 Interviewee（引用作品に、著者位置の貢献者とは別にインタビュー語り手がいる場合）／  
 Cartographer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に地図製作者がいる場合）／  
 Chair（引用作品に、著者位置の貢献者とは別にシンポジウムなどの司会がいる場合）／  
 Audiotypist（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に書き起こし者がいる場合）、などである。

Ed. と Trans. はそれぞれ Editor と Translator の略なので、末尾に略語を表すピリオドを打つ。

○引用作品補足情報全体が半角丸括弧に囲われているため、ここでは括弧の多階層化を避けるため各 contribution は半角丸括弧で囲わない。

- 6) 様々な Contribution / Contribution の兼任
- 阿井上緒. (Interviewee). (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, Supervising Ed., 阿笠田奈, & 阿伽紗棚, Supervising Eds. &

Interviewers, ■& ■色葉にほへ, ■色輪ニホへ, ■土時リヌル, ■柝里ぬる, ■和雅ヨ  
タレ, ■若代誰素, ■. . . ■若依田れそ, ■Annotators). ■『ICU の研究所』, ■6(12),  
■18-97.

Ai, ■U. ■M. ■(Interviewee). ■(2003). ■Center for gender studies ■(S. ■E. ■Aga, ■  
Supervising ■Ed., ■T. ■M. ■Akasa, ■& ■S. ■P. ■Akya, ■Supervising ■Eds. ■& ■  
Interviewers, ■& ■N. ■C. ■Iroha, ■N. ■E. ■Iroha, ■R. ■M. ■Doji, ■N. ■T. ■Tochiri, ■Y. ■  
P. ■Waga, ■T. ■C. ■Wakayo, ■. . . ■R. ■A. ■Wakayoda, ■Annotators). ■Research  
institutes of ICU, ■6(12), ■18-97.

Ai, ■Ueo ■M. ■(Interviewee). ■(2003). ■Center for gender studies ■(Satana ■E. ■  
Aga, ■Supervising ■Ed., ■Tana ■M. ■Akasa, ■& ■Satana ■P. ■Akya, ■Supervising  
Eds. ■& ■Interviewers, ■& ■Nihoho ■C. ■Iroha, ■Nihoho ■E. ■Iroha, ■Rinuru ■M.  
Doji, ■Nuruwo ■T. ■Tochiri, ■Yotare ■P. ■Waga, ■Tareso ■C. ■Wakayo, ■. . . ■  
Reso ■A. ■Wakayoda, ■Annotators). ■Research institutes of ICU, ■6(12), ■  
18-97.

※Eds.の末尾ピリオドは、Eds が Editors の省略形だということを示すためのもの  
ので、APA の記述構造とは無関係。

貢献者の Contribution が様々にある場合は、貢献者名はただアルファベット順に  
並べるのではなく、上記のように共通 Contribution ごとにまとめて記述するが、  
Contribution が完全に一致していない場合は、一つのグループにまとめることは  
できない。

上記の例では Supervising ■Ed.と Supervising ■Eds. ■& ■Annotators は、完全に一  
致していないため別のグループとしてくくられている。

同一 Contribution グループ内では、貢献者名は 50 音順（日本語作品の場合）ま  
たはアルファベット順に並べる。

■著者位置以外の場所での、Contribution を同じくする貢献者たちの、  
グループ内での列挙

- ・日本語作品の貢献者名は Surname の 50 音順
- ・それ以外の言語の作品の貢献者名は Surname のアルファベット順
- ・2 人列挙の場合では A, ■& ■B, ■
- ・3 人以上の列挙では A, ■B, ■... ■F, ■& ■G, ■

となる。

アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である（通常はアンパサ  
ンド前にはカンマを打たない）。

上記のような貢献者の列挙は 7 人までで、8 人以上いる場合は

A, ■B, ■C, ■D, ■E, ■F, ■. . . ■Z, ■

のように記述する。アンパサンドを使わずに 6 人目までカンマを挟んで  
列挙して、その後にスペースを挟んだピリオド 3 つを置き、最後に、一  
番最後の貢献者だけを記述する。

■著者位置以外の場所での、同一 Contribution でまとめた貢献者グルー  
プの列挙

- ・2 グループ列挙の場合では GroupA, ■& ■GroupB ■
- ・3 グループ以上の列挙では GroupA, ■GroupB, ■... ■GroupF, ■& ■GroupG ■



となる。アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である（通常はアンパサンド前にはカンマを打たない）。

上記のような同一 Contribution グループの列挙は 7 グループまでで、8 グループ以上ある場合は

GroupA, ■GroupB, ■GroupC, ■GroupD, ■GroupE, ■GroupF, ■. ■. ■. ■GroupZ, ■  
のように記述する。アンパサンドを使わずに 6 グループ目までカンマを挟んで列挙して、その後にスペースを挟んだピリオド3つを置き、最後に、一番最後の貢献者グループだけを記述する。

また、グループ間の順序は Contribution の重要度で決まる。

該当貢献者が複数いれば、Contribution も複数形になる点に注意。

#### ■著者位置以外の場所での Contribution の列挙は

Contribution がいくつか兼任されている場合は、

・ Contribution を半角角括弧で囲う場合は

・ 2 つの列挙で (ContributionA ■& ■ContributionB)、

・ 3 つ以上だと (ContributionA, ■ContributionB, ■... ■ContributionY ■& ■

ContributionZ)

・ Contribution を半角角括弧で囲わない場合は、

・ 2 つの列挙で ContributionA ■& ■ContributionB、

・ ContributionA, ■ContributionB, ■... ■ContributionY ■& ■ContributionZ

のように、いずれもアンパサンド前にカンマを打たずに記述する（ここが貢献者名の列挙と違うので注意）。

Contribution は貢献者名と違って、8 以上あっても ■. ■. ■. ■で省略しない。

該当貢献者が複数いれば、Contribution も複数形になる点に注意。

#### ■引用作品補足貢献者の Contribution の代表例

Author（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に原作者がいる場合）／

Writer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に脚本家がいる場合）／

Executive ■Producer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に製作総指揮がいる場合）／

Producer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別にプロデューサーがいる場合）／

Chief ■Producer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別にチーフプロデューサーがいる場合）／

Director（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に監督がいる場合）／

Composer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に作曲家がいる場合）／

Lyricist（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に作詞家がいる場合）／

Performer（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に歌唱・演奏・演技者がいる場合）

／Ed.（引用作品に著者位置の貢献者とは別に編集者がいる場合）／

Vol. ■Ed.（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に、シリーズ中の一巻のみの編集者がいる場合）

／Series ■Ed.（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に、シリーズ全体の編集者がいる場合）

／Supervising ■Ed.（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に監修者がいる場合）

／Trans.（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に翻訳者がいる場合）

／Transcriber（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に手書き写本家がいる場合）

／Annotator（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に注釈者がいる場合）

／Adaptor（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に脚色者や編曲者がいる場合）

／Speaker（引用作品に、著者位置の貢献者とは別に話者、

座談会参加者がいる場合）

／Interviewer（引用作品に、著者位置の貢献

者とは別にインタビュー聞き手がいる場合) / Interviewee (引用作品に、著者位置の貢献者とは別にインタビュー語り手がいる場合) / Cartographer (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に地図製作者がいる場合) / Chair (引用作品に、著者位置の貢献者とは別にシンポジウムなどの司会がいる場合) / Audiotypist (引用作品に、著者位置の貢献者とは別に書き起こし者がいる場合)、などである。  
Ed.と Trans.はそれぞれ Editor と Translator の略なので、末尾に略語を表すピリオドを打つ。

○引用作品補足情報全体が半角丸括弧に囲われているため、ここでは括弧の多階層化を避けるため各 contribution は半角丸括弧で囲わない。

### 5.3.2.2 引用作品のバージョン情報 (あれば)

引用作品にバージョン情報がある場合は、それを記述しなければならない。

#### 1) 通常の記述

- 阿井上緒. (Interviewee). (2003). 「ジェンダー研究センター」 (PGSS version). 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.  
Ai, U. M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (PGSS version). Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.  
Ai, Ueo M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (PGSS version). Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

バージョン名がある場合はこのように記述する。

※他にも、再録・転載を意味する Reprinted version も良く使われる。Reprinted version の場合、末尾追加情報で正本情報を記述する必要がある点に注意。

#### 2) 補足貢献者とバージョン名の併記

- 阿井上緒. (Interviewee). (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, Ed., PGSS version). 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.  
Ai, U. M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, Ed., PGSS version). Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.  
Ai, Ueo M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Ed., PGSS version). Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

補足貢献者 (ここでは編集者) に関する記述の後、カンマを置いてバージョン名を記述する。

### 5.3.2.3 引用作品のエディション情報 (あれば)

引用作品にエディションの情報があれば、それを記述する必要がある。

#### 1) 通常の記述: 重版の場合

- 阿井上緒. (Interviewee). (2003). 「ジェンダー研究センター」 (3rd ed.). 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.  
Ai, U. M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (3rd ed.). Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (3rd ed.). Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

## 2) 改訂版の場合

阿井上緒. (Interviewee). (2003). 「ジェンダー研究センター」 (Rev. ed.). 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. (Original work published 2000, 『ジェンダー研究センター』, 東京: PGSS 出版)

Ai, U. M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (Rev. ed.). Research institutes of ICU, 6(12), 18-97. (Original work published 2000, Center for gender studies, 東京: PGSS Press)

Ai, Ueo M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (Rev. ed.). Research institutes of ICU, 6(12), 18-97. (Original work published 2000, Center for gender studies, 東京: PGSS Press)

Rev. ed. は Revised edition の意味。

タイトルに「改訂版」と組み込まれている場合でも、この記述は必要。

改訂版の場合は末尾追加情報で Original work information を記述しなくてはならない（改訂版以外の改版では必要ない）。

## 3) 重版時期が版の名称になっている場合

阿井上緒. (Interviewee). (2003). 「ジェンダー研究センター」 (Spring 2003 ed.). 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (Spring 2003 ed.). Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (Spring 2003 ed.). Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

重版の時期が版の名称になっている場合、それをそのまま記述する。

## 4) 補足貢献者・バージョン名とエディションの併記

阿井上緒. (Interviewee). (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, Ed., PGSS version, 3rd ed.). 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, Ed., PGSS version, 3rd ed.). Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Ed., PGSS version, 3rd ed.). Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

補足貢献者（ここでは編集者）に関する記述の後、カンマを置いてバージョン名、続いて再びカンマを打ってエディションを記述する。

### 5.3.2.4 学位論文情報

#### 1) 引用作品が修士論文の場合

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」 (Master's thesis, 国際基督教大学, 東京, 日本). 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (Master's thesis, International Christian University, Tokyo, Japan). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies (Master's thesis, International Christian University, Tokyo, Japan). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

※アメリカ国内の大学に提出された学位論文を英語で執筆する論文内で引用した場合は、Institution name, City, Country (大学・機関名、都市名、国名)については記述しなくて良い。

※Institution name, City, Country (大学・機関名、都市名、国名)として記述していいのは日本語か英語のみで、それ以外の言語圏の Institution name, City, Country (大学・機関名、都市名、国名)については、公式な英語訳で記述する。

## 2) 引用作品が博士論文の場合

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」 (Doctoral Dissertation, 国際基督教大学, 東京, 日本). 『ICUの研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies (Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

※アメリカ国内の大学に提出された学位論文を英語で執筆する論文内で引用した場合は、Institution name, City, Country (大学・機関名、都市名、国名)については記述しなくて良い。

※Institution name, City, Country (大学・機関名、都市名、国名)として記述していいのは日本語か英語のみで、それ以外の言語圏の Institution name, City, Country (大学・機関名、都市名、国名)については、公式な英語訳で記述する。

## 3) 引用作品が公開・出版されていない修士論文の場合は

公開・出版されていない修士論文は、たとえ定期刊行物への掲載予定があっても、定期刊行物の掲載物としては扱えない。非定期刊行物の記述の、出版準備中の場合の書式を参照のこと。

## 4) 引用作品が公開・出されていない博士論文の場合は

公開・出版されていない博士論文は、たとえ定期刊行物への掲載予定があっても、定期刊行物の掲載物としては扱えない。非定期刊行物の記述の、出版準備中の場合の書式を参照のこと。

## 5) 補足貢献者・バージョン名・エディションと学位論文情報の併記

阿井上緒. (Interviewee). (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, Annotator, PGSS version, 2nd ed., Master's thesis, 国際基督教大学, 東京, 日本). 『ICUの研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, Annotator, PGSS version, 2nd ed., Master's thesis, International Christian University, Tokyo, Japan). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Annotator, PGSS version, 2nd ed., Master's thesis, International Christian University, Tokyo, Japan). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

補足貢献者（ここでは編集者）に関する記述の後、カンマを置いてバージョン名、続いて再びカンマを打ってエディション、更にカンマを打って学位論文情報を記述する。

※アメリカ国内の大学に提出された学位論文を英語で執筆する論文内で引用した場合は、Institution name, City, Country（大学・機関名、都市名、国名）については記述しなくて良い。

※Institution name, City, Country（大学・機関名、都市名、国名）として記述していいのは日本語か英語のみで、それ以外の言語圏の Institution name, City, Country（大学・機関名、都市名、国名）については、公式な英語訳で記述する。

### 5.3.3 Description（あれば）

**Description** とは、内容や内容の種類・形式・媒体について説明するためのものである。通常予想される書籍や文献とはちがう内容・媒体の場合に、半角角括弧に囲った形で付記される。

Description は複数組み合わせで記述することも可能で、しばしば媒体と内容の種類両方についてのものが見られる。他にも組み合わせは多様であるため、引用作品に合わせて適切なものを記述する。

Description は、必要に応じて複数形に変えて記述すること。

#### 1) Description の種類

##### (1) 内容に関する Description

[Abstract]（要旨）

[Editorial]（社説）

[Proceedings]（議事録）

[Motion picture]（映画の場合）

[Television broadcast]（テレビ番組の場合）

[Television series]（テレビシリーズの場合）

[Television series episode]（テレビシリーズ中の 1 話の場合）

[Movie script]（映画の脚本の場合）

[Dialogue]（座談会の場合）

[Computer software]（コンピューターソフトの場合）

[Computer software and manual]（コンピューターソフトとマニュアルの場合）

[Data file]（データファイルの場合）

[Video file]（動画ファイルの場合）

[Demographic map]（地図の場合）

[Data■file■and■code■book] (データファイルとコードブックの組み合わせの場合)  
[Software■and■training■videos] (ソフトウェアと練習 video の場合)  
[Apparatus■and■software] (機器とソフトウェアの場合)  
[Letter■to■G.■M.■Surname■(G.■M.■Surname,■Trans.)](~~さんへの手紙の場合  
(この例では別に翻訳者も入っている): 宛先となった人物に関しては、氏名で  
はなく Editor のように役職で特定してもいい)  
[Clipping■from■XXX■newspaper] (XXX 新聞からの切り抜きの場合)  
[Clipping■from■XXX■magazine] (XXX 誌からの切り抜きの場合)  
[Commentary■on■the■book■Work■title■by■G.■M.■Surname] (~~によって作成  
された~~というタイトルの本に対する解説の場合。book は作品の媒体・種類  
に合わせて DVD、video、movie などに変える)  
[Review■of■the■book■Work■title■by■G.■M.■Surname] (~~によって作成された  
~~というタイトルの本に対する評論の場合。book は作品の媒体・種類に合わ  
せて DVD、video、movie などに変える)  
[Interview] (インタビューの場合: インタビューの場合、通常は話し手を著者位  
置に記述し、聞き手を引用作品補足情報に記述する。聞き手/話し手の区別  
のない座談会の場合は、Description としては Dialogue を記述し、聞き手/話し手  
ともに著者位置に記述すること))

## (2) 媒体・形式や収載場所に関する Description

[Supplemental■material] (補足的資料)  
[Monograph] (モノグラフ・抜き刷り)  
[Special■issue] (特別号)  
[Special■section] (特集)  
[Web■log■post] (ブログエントリ)  
[Web■comment] (ウェブ上のコメント)  
[Web■message] (ウェブ上のメッセージ)  
[Wikis■article] (wiki 形式の記事)  
[Online■forum■comment] (オンラインフォーラム上のコメント)  
[Electronic■mailing■list■message] (メーリングリストに流れたメッセージ)  
[Blog■post] (ブログエントリ)  
[Transcription] (手書き写本)  
[Woodblock-copy] (覆刻本)  
[Photocopy] (影印本)  
[Wooden■letterpress-copy] (木製活版印刷翻刻本)  
[Letterpress-copy] (翻刻本)  
[CD] (CD)  
[VHS■video■cassette] (VHS)  
[Cassette■recording] (カセット録音)  
[CD■recording] (CD 録音)  
[Electronic■version] (電子版)  
[Podcast] (ポッドキャスト)  
[Privately■published■book] (自費出版)  
[Bound■brochures] (製本されたパンフレット)  
[Bound■journals] (製本された学術誌)

## (3) 複合的な Description

[DVD summarizing television series] (テレビシリーズの総集編 DVD)

[DVD of motion picture] (映画の DVD の場合)

[DVD of television broadcast] (テレビ番組の DVD の場合)

[Movie podcast] (映画のポッドキャスト)

[Music podcast] (音楽のポッドキャスト)

このように媒体と内容の種類両方についてのもの、と様々なものがある。

2) Description の記述例: 引用作品補足情報がない場合

阿井上緒.(2003).「ジェンダー研究センター」[Supplemental material].『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies [Supplemental material]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies [Supplemental material]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

引用作品補足情報がない場合は、タイトル直後に、ピリオドやカンマを置かず、半角スペースを挟んだだけで Description を記述する。

2) Description の記述例: 引用作品補足情報がある場合

阿井上緒.(Interviewee).(2003).「ジェンダー研究センター」(阿賀沙多菜, Annotator, PGSS version, 2nd ed., Master's thesis, 国際基督教大学, 東京, 日本) [Supplemental material].『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, Annotator, PGSS version, 2nd ed., Master's thesis, International Christian University, Tokyo, Japan) [Supplemental material]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. (Interviewee). (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Annotator, PGSS version, 2nd ed., Master's thesis, International Christian University, Tokyo, Japan) [Supplemental material]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97.

引用作品補足情報がある場合は、

- ・タイトル直後に、ピリオドやカンマを置かず、半角スペースを挟んだだけでまずは引用作品補足情報を、
- ・続いて半角スペースを挟んだだけで Description を記述する。

※Description を複数記述したい場合は、

●引用作品が「A と B」の 2 つから成っている場合は、

[A and B]

のようにアンパサンドではなく and でつないで記述する。

3 つ以上の場合[A, B, ..., Y and Z]となる。

Description が 8 を越えても . . . . で省略しない。

●引用作品が、A であり、なおかつ B である、という場合は

[A, B]

のようにカンマを挟んで列挙する。

3つ以上の場合は[A, B, ..., Y, X]となる。  
いくつ列挙してもアンパサンドは使用せず、ただカンマだけを間にはさんで列挙する。Descriptionが8を越えても...で省略しない。

## 5.4 Whole work information (収載巻情報)

### 5.4.1 収載巻タイトル

1) 収載巻タイトルが2つのパートで成り立っている場合

阿井上緒.(2003).「ジェンダー研究センター」.『ICUの研究所:人文・社会科学系』,6(12),18-97.

Ai,U.M.(2003).Center for gender studies. Research institutes of ICU: Humanities and social sciences,6(12),18-97.

Ai,Ueo M.(2003).Center for gender studies. Research institutes of ICU: Humanities and social sciences,6(12),18-97.

記述は以下ようになる。

日本語…『収載巻タイトル:サブタイトル』.

英語……Whole work title: Sub title.

タイトルとサブタイトルは「:」でつなぐ。

英語の場合、APA論文作成マニュアルでは、タイトルの先頭に来た文字のみ大文字にするという決まりがあるが、固有名詞やサブタイトルの先頭も大文字にする。

4) 収載巻タイトルが3つのパートで成り立っている場合

阿井上緒.(2003).「ジェンダー研究センター」.『ICUの研究所:現状と課題:人文・社会科学系』,6(12),18-97.

Ai,U.M.(2003).Center for gender studies. Research institutes of ICU: Now and the future: Center for gender studies,6(12),18-97.

Ai,Ueo M.(2003).Center for gender studies. Research institutes of ICU: Now and the future: Center for gender studies,6(12),18-97.

この例では、

日本語…『収載巻タイトル:サブタイトル:サブサブタイトル』.

英語……Whole work title: Sub title: Sub sub title.

と、結果的に3部に分かれたタイトル記述となっている。

5) 引用作品および収載巻が英語・日本語以外の言語によって制作された原語版の場合

Guo,Jiji.[国际基].(2003).社会性别研究中心[ジェンダー研究センター].国际基督教大学的研究中心[ICUの研究所],6(12),18-97.

Kuk,Cheki.[국제기].(2003).젠더연구센터[ジェンダー研究センター].국제기독교대학연구소[ICUの研究所],6(12),18-97.

Guo,Jiji.[国际基].(2003).社会性别研究中心[ICU center for gender studies].国际基督教大学的研究中心[Research institutes of ICU],6(12),18-97.



Kuk, Cheki. [국제기]. (2003). 젠더 연구 센터 [ICU center for gender studies]. 국제기독교대학연구소 [Research institutes of ICU], 6(12), 18-97.

日本語・英語に翻訳されていないものの場合、原語の如何にかかわらずタイトルは原語で記述し、直後に半角角括弧に囲った形でタイトルの訳を記述する。

※可能な場合は

[原語タイトルのローマ字音転写, 原語タイトルの翻訳]

という形でタイトルのローマ字音転写を記述してもかまわないが、これは必須ではない。

原語タイトルの翻訳は、日本語で論文を執筆している場合は日本語訳か英語訳を、英語で論文を執筆している場合は英語訳を記述する。**半角角括弧までがひと固まりでタイトルとなるので、半角スペース以外の他の要素（引用作品補足情報など）を間に挿入してはならない。**

※上2つが日本語論文における記述法（原語タイトルの日本語訳が付記されている）、下2つが英語・日本語論文における記述法（原語タイトルの英語訳が付記されている。日本語論文でも使用可能な記述）。

著者位置の貢献者名に関しては、日本語・英語に翻訳されていないものの場合、原語の如何にかかわらず貢献者名はローマ字転写（姓→名の順）で記述し、その後半角角括弧に囲った形で貢献者名の原語表記を記す。原語による貢献者名の記述の際、姓名の順は原語の慣例に習う。  
半角角括弧の直後にもピリオドを打つ。

#### 5.4.2 収載巻補足情報

定期刊行物の収載巻補足情報は

- ・バージョン情報（まれ）
- ・エディション情報（まれ）
- ・巻数情報
- ・収載箇所情報

の4つのみである。

中でも巻数情報と収載巻情報の重要性は高く、当該定期刊行物が Online 版のもので、その Online 版に巻数や収載箇所情報がない場合を除く全てのケースで、この2つを記述しなくてはならない。

**定期刊行物の収載巻補足情報は、半角角括弧に囲わないので注意が必要である。**

##### 5.4.2.1 バージョン情報

定期刊行物にも、まれにバージョン情報がある場合がある。

阿井上緒. (2003, January 1). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, Osaka version, 6(12), pp. 18-19.

Ai, U. M. (2003, January 1). Center for gender studies. Research institutes of ICU, Osaka version, 6(12), pp. 18-19.

Ai, Ueo M. (2003, January 1). Center for gender studies. Research institutes of ICU, Osaka version, 6(12), pp. 18-19.

新聞や情報誌などでは、地域によってバージョンが違ふことがある。上記の例は新聞（ページ数の記述から新聞であることが判明）の大阪版から引用した場合の記述。

※他にも、再録・転載を意味する **Reprinted version** も良く使われる。**Reprinted version** の場合、末尾追加情報で正本情報を記述する必要がある点に注意。

（ただし、定期刊行物の巻全体の再録・転載は非常にまれ）

#### 5.4.2.2 エディション情報

定期刊行物にも、まれにエディション情報がある場合がある。

##### 1) 通常の記述

- 阿井上緒. (2003, January 1). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, *Evening ed.*, 6(12), pp. 18-19.
- Ai, U. M. (2003, January 1). Center for gender studies. *Research institutes of ICU, Evening ed.*, 6(12), pp. 18-19.
- Ai, Ueo M. (2003, January 1). Center for gender studies. *Research institutes of ICU, Evening ed.*, 6(12), pp. 18-19.

上記の例は新聞（ページ数の記述から新聞であることが判明）の夕刊から引用した場合の記述。

##### 2) バージョン情報との併記

- 阿井上緒. (2003, January 1). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, *Osaka version, Evening ed.*, 6(12), pp. 18-19.
- Ai, U. M. (2003, January 1). Center for gender studies. *Research institutes of ICU, Osaka version, Evening ed.*, 6(12), pp. 18-19.
- Ai, Ueo M. (2003, January 1). Center for gender studies. *Research institutes of ICU, Osaka version, Evening ed.*, 6(12), pp. 18-19.

#### 5.4.2.3 巻数情報（必須）

定期刊行物の多くは、一つの巻が何号かに分けられて出版されるため、定期刊行物の巻数の基本的な記述は「巻数(号数)」となる。

また非定期刊行物と違って、Vol.や Vols.といった記号を記述せず、代わりに**数字をイタリサイズ**する。

ただし号数は記述しなくて良い場合もある。

1) 一巻がまとまって（何号かに分けられずに）出版されるもの  
定期刊行物の全てが、一つの巻を何号かに分けて出版されるわけではない。一つの巻がまとまって一巻として出版されるもの場合には、巻数だけを記述し、号数の記述はしない。

2) ページ数が、一つの巻で通し番号になっているもの  
一つの巻が何号かに分けられて出版されるタイプの定期刊行物には、

- ・ ページ数が毎号 1 ページから始まるもの
- ・ ページ数が、一巻を通して通し番号となっており、1 ページで始まるのはその巻の第一号のみとなるようなもの

の 2 種類がある。

このうち「ページ数が一つの巻を通して通し番号になっているもの」は、号数の記述がなくても巻数とページ数だけで掲載箇所の特定が可能である。よって巻数だけを記述し、号数を記述しないでよい。

**巻数と掲載箇所の情報は、互いの条件によって連動して変化するため、掲載箇所箇所の情報と絡めて以下で説明する。**

#### 5.4.2.4 掲載箇所情報（必須）

巻数と掲載箇所の情報は、互いの条件によって連動して変化するため、以下では掲載箇所箇所の情報と絡めて説明する。

定期刊行物の掲載箇所情報は、原則として p. や pp. を記述せず（新聞を除く）、数字だけを記述する点に注意。また、巻数情報と違って数字をイタリサイズしない点に注意。

1) 引用作品が、定期刊行物一巻にわたって掲載されている場合

(1) 引用作品が、定期刊行物一巻中の、1 ページにわたる場合

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18.

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18.

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18.

ページ数は、ただ引用作品の開始ページ数と終了ページ数をハイフンでつないで記述する。

(2) 引用作品が、定期刊行物一巻中の、連続する複数ページにわたる場合

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97.

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97.

(3) 引用作品が、定期刊行物一巻中の、連続していない複数ページにわたる場合

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18, 35-45, 97.

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18, 35-45, 97.

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18, 35-45, 97.

**定期刊行物一巻中からの引用の場合、引用した箇所のページが連続していても**

していなくても、一つの作品であればまとめて一つの Reference として記述できる点に注意。

※一つの作品としてまとめて Reference の記述ができる条件は

- ・タイトルが同一、かつ、掲載箇所が連続している
- ・タイトルが同一、かつ、掲載箇所が不連続だが、全てのページが一つの掲載巻におさめられている。

のいずれかのみの場合である点に注意

## 2) 引用作品が複数巻の定期刊行物にわたる掲載物の場合

※掲載巻の巻数が複数になると、掲載箇所情報はしばしば巻数の情報と一体化するため、以下の例では巻数情報も含めて説明してあるものが多い。

### (1) 引用作品が、複数巻の定期刊行物にわたって掲載され、ページも連続している（間に別の作品が挟まっていない）場合（まれ）

阿井上緒. (2003-2008). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(10), 27-6(12), 87.

Ai, U. M. (Ed.). (2003-2008). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(10), 27-6(12), 87.

Ai, Ueo M. (Ed.). (2003-2008). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(10), 27-6(12), 87.

「6(10), 27-6(12), 87」という記述は、「6巻10号27ページから6巻12号87ページまで」という意味。

### (2) 引用作品が、複数巻の定期刊行物にわたって掲載され、掲載箇所が連続していない（間に別の作品が挟まっている）場合（まれ）

（＝コラムなど、同一タイトル・異内容の特別なセクションが各巻に繰り返し掲載されている場合など）

たとえ同一タイトルでも、ページが連続しておらず、掲載されている巻も違えば一つの作品として扱えない。

※一つの作品としてまとめて Reference の記述ができる条件は

- ・タイトルが同一、かつ、掲載箇所が連続している
- ・タイトルが同一、かつ、掲載箇所が不連続だが、全てのページが一つの掲載巻におさめられている。

のいずれかのみの場合である点に注意

よって、以下のように巻ごとに個別の記述をしなくてはならない

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(10), 5-10.

阿井上緒. (2005). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(11), 8-16.

阿井上緒. (2008). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(13), 9-21.

Ai, U. M. (Ed.). (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(10), 5-10.

Ai, U. M. (Ed.). (2005). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(11), 8-16.

Ai, U. M. (Ed.). (2008). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(13), 9-21.

- Ai, Ueo M. (Ed.). (2003). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(10), 5-10.
- Ai, Ueo M. (Ed.). (2005). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(11), 8-16.
- Ai, Ueo M. (Ed.). (2008). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(13), 9-21.

同タイトル異内容の作品を、6巻10号から1つ、6巻11号から1つ、6巻13号から6巻にまたがる1つ、をそれぞれ引用した場合、の例。

### 3) 新聞の場合

定期刊行物の中でも、新聞だけはページ数に p. や pp. という記号を記述する。

- 阿井上緒. (2003-2008). 「ジェンダー研究センター」. 『ICUの研究所新聞』, 12345, pp. 9-11.
- Ai, U. M. (Ed.). (2003-2008). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 12345, pp. 9-11.
- Ai, Ueo M. (Ed.). (2003-2008). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 12345, pp. 9-11.

### 4) バージョン名・エディションと巻数・ページ数の併記

- 阿井上緒. (2003, January 1). 「ジェンダー研究センター」. 『ICUの研究所』, Osaka version, Evening ed., 6(12), pp. 18-19.
- Ai, U. M. (2003, January 1). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, Osaka version, Evening ed., 6(12), pp. 18-19.
- Ai, Ueo M. (2003, January 1). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, Osaka version, Evening ed., 6(12), pp. 18-19.

上記は新聞の例（ページ数の記述から判明）。

## 5.4.3 Description

**Description** とは、内容や内容の種類・形式・媒体について説明するためのものである。通常予想される書籍や文献とはちがう内容・媒体の場合に、半角角括弧に囲った形で付記される。

Description は複数組み合わせで記述することも可能で、しばしば媒体と内容の種類両方についてのものが見られる。他にも組み合わせは多様であるため、引用作品に合わせて適切なものを記述する。

Description は、必要に応じて複数形に変えて記述すること。

#### 1) Description の種類

##### (1) 内容に関する Description

[Abstract] (要旨)

[Editorial] (社説)

[Proceedings] (議事録)

[Motion picture] (映画の場合)

[Television broadcast] (テレビ番組の場合)

[Television series] (テレビシリーズの場合)

[Television series episode] (テレビシリーズ中の1話の場合)

[Movie■script] (映画の脚本の場合)  
[Dialogue] (座談会の場合)  
[Computer■software] (コンピューターソフトの場合)  
[Computer■software■and■manual] (コンピューターソフトとマニュアルの場合)  
[Data■file] (データファイルの場合)  
[Video■file] (動画ファイルの場合)  
[Demographic■map] (地図の場合)  
[Data■file■and■code■book] (データファイルとコードブックの組み合わせの場合)  
[Software■and■training■videos] (ソフトウェアと練習 video の場合)  
[Apparatus■and■software] (機器とソフトウェアの場合)  
[Letter■to■G.■M.■Surname■(G.■M.■Surname,■Trans.)] (~~さんへの手紙の場合  
(この例では別に翻訳者も入っている): 宛先となった人物に関しては、氏名で  
はなく Editor のように役職で特定してもいい)  
[Clipping■from■XXX■newspaper] (XXX 新聞からの切り抜きの場合)  
[Clipping■from■XXX■magazine] (XXX 誌からの切り抜きの場合)  
[Commentary■on■the■book■Work■title■by■G.■M.■Surname] (~~によって作成  
された~~というタイトルの本に対する解説の場合。book は作品の媒体・種類  
に合わせて DVD、video、movie などに変える)  
[Review■of■the■book■Work■title■by■G.■M.■Surname] (~~によって作成された  
~~というタイトルの本に対する評論の場合。book は作品の媒体・種類に合わ  
せて DVD、video、movie などに変える)  
[Interview] (インタビューの場合: インタビューの場合、通常は話し手を著者位  
置に記述し、聞き手を引用作品補足情報に記述する。聞き手/話し手の区別  
のない座談会の場合は、Description としては Dialogue を記述し、聞き手/話し手  
ともに著者位置に記述すること))

## (2) 媒体・形式や収載場所に関する Description

[Supplemental■material] (補足的資料)  
[Monograph] (モノグラフ・抜き刷り)  
[Special■issue] (特別号)  
[Special■section] (特集)  
[Web■log■post] (ブログエントリ)  
[Web■comment] (ウェブ上のコメント)  
[Web■message] (ウェブ上のメッセージ)  
[Wikis■article] (wiki 形式の記事)  
[Online■forum■comment] (オンラインフォーラム上のコメント)  
[Electronic■mailing■list■message] (メーリングリストに流れたメッセージ)  
[Blog■post] (ブログエントリ)  
[Transcription] (手書き写本)  
[Woodblock-copy] (覆刻本)  
[Photocopy] (影印本)  
[Wooden■letterpress-copy] (木製活版印刷翻刻本)  
[Letterpress-copy] (翻刻本)  
[CD] (CD)  
[VHS■video■cassette] (VHS)  
[Cassette■recording] (カセット録音)  
[CD■recording] (CD 録音)

[Electronic version] (電子版)  
[Podcast] (ポッドキャスト)  
[Privately published book] (自費出版)  
[Bound brochures] (製本されたパンフレット)  
[Bound journals] (製本された学術誌)

### (3) 複合的な Description

[DVD summarizing television series] (テレビシリーズの総集編 DVD)  
[DVD of motion picture] (映画の DVD の場合)  
[DVD of television broadcast] (テレビ番組の DVD の場合)  
[Movie podcast] (映画のポッドキャスト)  
[Music podcast] (音楽のポッドキャスト)  
このように媒体と内容の種類両方についてのもの、と様々なものがある。

### 2) Description の記述例

阿井上緒. (2003, January 1). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-19, [Special issue].  
Ai, U. M. (2003, January 1). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-19, [Special issue].  
Ai, Ueo M. (2003, January 1). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-19, [Special issue].

※[Special issue]という Description は、定期刊行物の引用作品タイトルの方に記述された場合は意味が違ってくるので注意。

阿井上緒. (2003, January 1). 「ジェンダー研究センター」, [Special issue]. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-19.  
Ai, U. M. (2003, January 1). Center for gender studies, [Special issue]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-19.  
Ai, Ueo M. (2003, January 1). Center for gender studies, [Special issue]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-19.

上記のような場合は、この号自体が「ジェンダー研究センター」という特集タイトルを持つ特別号である、という意味になり、定期刊行物全体を引用した場合の Reference の記述 (まれ) となる。

※Description を複数記述したい場合は、

●引用作品が「A と B」の 2 つから成っている場合は、

[A and B]

のようにアンパサンドではなく and でつないで記述する。

3 つ以上の場合には[A, B, ..., Y and Z]となる。

Description が 8 を越えても . . . で省略しない。

●引用作品が、A であり、なおかつ B である、という場合は

[A, B]

のようにカンマを挟んで列挙する。

3 つ以上の場合には[A, B, ..., Y, X]となる。

いくつか列挙してもアンパサンドは使用せず、ただカンマだけを間にはさんで列挙する。Description が 8 を越えても . . . で省略しない。

## 5.5 Alternative information for publisher information (出版元情報の代替情報)

定期刊行物の場合は基本的に出版元情報を記述しないが、

- ・引用作品がオンラインのみのものである場合（紙媒体版から電子化したものではなく、はじめから電子版しかない場合）
- ・収載巻が、図書館や博物館に特別に所蔵されるほどの古い定期刊行物で入手が困難である場合

の 2 つの場合に限っては、出版元情報の代替情報を記述する。

1) 引用作品がオンライン版のみの場合

(1) DOI ナンバーが振られているデータを閲覧した場合

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. doi:00000/000-000000

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97. doi:00000/000-000000

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97. doi:00000/000-000000

DOI ナンバーのコロンの前後にスペースは入れない。DOI ナンバーの末尾にピリオドもなし。

(2) 無料のデータベースから閲覧した場合 (doi ナンバーが振られていない場合)

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. Retrieved from CGS Expert database. (0000000000)

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97. Retrieved from CGS Expert database. (0000000000)

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97. Retrieved from CGS Expert database. (0000000000)

DOI ナンバーの振られていない作品を、CGS Expert という名称のデータベースから無料で閲覧した場合の記述は上記のようになる。無料の場合は出版元情報の代替情報は Retrieved で始まる。

database の後にはピリオドを打つ。

データベースのデータに Accession number が振られている場合は、末尾追加情報として、半角丸括弧に囲った形で Accession number を追記する。末尾追加情報の半角丸括弧の末尾にはピリオドを打たない。

(3) 有料あるいは会員制のデータベースから閲覧した場合 (doi ナンバーが振られていない場合)

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. Available from CGS Expert database. (0000000000)



Ai, U. M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97. Available from CGS Expert database. (0000000000)  
Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97. Available from CGS Expert database. (0000000000)

DOI ナンバーの振られていない作品を、CGS Expert という名称のデータベースから会員となって、または有料で閲覧した場合の記述は上記のようになる。会員制・有料の場合は出版元情報の代替情報は Available で始まる。

database の後にはピリオドを打つ。

データベースのデータに Accession number が振られている場合は、末尾追加情報として、半角丸括弧に囲った形で Accession number を追記する。末尾追加情報の半角丸括弧の末尾にはピリオドを打たない。

(4) ウェブサイトから無料で閲覧した場合 (doi ナンバーが振られていない場合)

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. Retrieved from CGS Online website: <http://xxxxxxxxxxxxxxxx.com>  
Ai, U. M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97. Retrieved from CGS Online website: <http://xxxxxxxxxxxxxxxx.com>  
Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97. Retrieved from CGS Online website: <http://xxxxxxxxxxxxxxxx.com>

DOI ナンバーの振られていない作品を、CGS Online という名称のウェブサイトから無料で閲覧した場合の記述は上記のようになる。無料の場合は出版元情報の代替情報は Retrieved で始まる。

URI の後にはピリオドを打たない。

URI は、ウェブサイトのトップページなどではなく、引用作品へのダイレクトな URI を記述すること

(5) ウェブサイトから有料で閲覧した場合 (doi ナンバーが振られていない場合)

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. Available from CGS Online website: <http://xxxxxxxxxxxxxxxx.com>  
Ai, U. M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97. Available from CGS Online website: <http://xxxxxxxxxxxxxxxx.com>  
Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97. Available from CGS Online website: <http://xxxxxxxxxxxxxxxx.com>

DOI ナンバーの振られていない作品を、CGS Online という名称のウェブサイトから会員となって、または有料で閲覧した場合の記述は上記のようになる。会員制・有料の場合は出版元情報の代替情報は Available で始まる。

URI の後にはピリオドを打たない。

URI は、ウェブサイトのトップページなどではなく、引用作品へのダイレクトな URI を記述すること

5) 収載巻が、図書館や博物館に特別に所蔵されるほどの古い定期刊行物で入手が困難である場合

(1) 大学、図書館や博物館などの特定の機関に収蔵されていて、その機関に直接行って閲覧した場合

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICUの研究所』, 6(12), 18-97. CGS 文庫, 国際基督教大学図書館, 国際基督教大学, 東京.

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97. CGS collection, International Christian University Library, International Christian University, Tokyo.

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97. CGS collection, International Christian University Library, International Christian University, Tokyo.

所蔵機関については、上位組織も含めて詳細に記述する。

上記の例では、作品を所蔵するコレクションだけでなく、コレクションを所管する図書館、その図書館を所管する大学、の2つの上位組織が記述されている。Locationの末尾にはピリオドを打つ。

※関係機関名として記述していいのは日本語か英語のみで、それ以外の言語圏の関係機関名については、公式な英語訳で記述する。

(2) 個人蔵の場合

阿井上緒. (2003). 『ジェンダー研究センター』. Book in possession of 阿賀沙多菜.

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies. Book in possession of S. E. Aga.

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies. Book in possession of Satana E. Aga.

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICUの研究所』, 6(12), 18-97. Book in possession of 阿賀沙多菜.

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97. Book in possession of S. E. Aga.

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies. Research institutes of ICU, 6(12), 18-97. Book in possession of Satana E. Aga.

所蔵者名の末尾にはピリオドを打つ。

入手が非常に困難かつ個人蔵である作品からの引用は、所蔵が広く知られ、研究されている場合でない限り、信頼性が確保できないため、極力控えるべきであることに注意。

作品の媒体に合わせて Book は Magazine や Series、DVD、Copy などに適宜変える。

■ 著者位置以外の場所での貢献者名（人名）の構成

- ・ Given names を（Middle name(s)がある場合はそれらも全て）イニシャルで
- ・ Surname

・ Suffix (Jr.や III などがある場合のみ)  
の 3 部によって、この順で構成される。  
著者位置以外の場所においては、貢献者名は名→姓の順で記述する(日本語人名・日本語に転写された人名を除く)。  
※当紀要への投稿論文では、必ずしも Given name をイニシャルに省略する必要はないが(日本語人名や日本語に転写された人名では、そもそもイニシャルにできない)、論文を通して省略するかしないかについて統一されている必要がある。また、Given name をイニシャル化しない場合でも、Middle names は必ずイニシャル化すること(e.g., S. ■ E. ■ Aga と Satana ■ E. ■ Aga)  
○これら人名の各構成要素はピリオド等で終止せず、またそれぞれの要素間は、著者位置と違い、カンマを打たずにただ半角スペースで区切る(日本語人名除く)。  
Given name・Middle name(s)のイニシャルや Jr の直後のピリオドは、一見これら要素の終了のようにも見えるが、実際はそれらが省略形であることを意味するだけのものである(ピリオドを打つのは Suffix では Jr だけで III 以降はピリオドなし)。  
著者位置とは違って、各貢献者名一人一人(一団体一団体)の末尾には、貢献者名の終止を意味するピリオドを打たない。 Given name・Middle name(s)のイニシャルや Jr が省略形であることを意味するピリオドが、一見貢献者名の終止ピリオドのようにも見えるが、実際はそれらが省略形であることを意味するだけのものである(ピリオドを打つのは Suffix では Jr だけで III 以降はピリオドなし)。

■ 著者位置以外の場所での、Contribution を同じくする貢献者たちの、グループ内での列挙

・ 日本語作品の貢献者名は Surname の 50 音順  
・ それ以外の言語の作品の貢献者名は Surname のアルファベット順  
・ 2 人列挙の場合では A, ■ & ■ B, ■  
・ 3 人以上の列挙では A, ■ B, ■ ... ■ F, ■ & ■ G, ■  
となる。  
アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である(通常はアンパサンド前にはカンマを打たない)。  
上記のような貢献者の列挙は 7 人までで、8 人以上いる場合は  
A, ■ B, ■ C, ■ D, ■ E, ■ F, ■ ... ■ Z, ■  
のように記述する。アンパサンドを使わずに 6 人目までカンマを挟んで列挙して、その後スペースを挟んだピリオド 3 つを置き、最後に、一番最後の貢献者だけを記述する。

■ 著者位置以外の場所での、同一 Contribution でまとめた貢献者グループの列挙

・ 2 グループ列挙の場合では GroupA, ■ & ■ GroupB ■  
・ 3 グループ以上の列挙では GroupA, ■ GroupB, ■ ... ■ GroupF, ■ & ■ GroupG ■  
となる。アンパサンド直前にもカンマを打つ点が特徴的である(通常はアンパサンド前にはカンマを打たない)。  
上記のような同一 Contribution グループの列挙は 7 グループまでで、8 グループ以上ある場合は

GroupA, GroupB, GroupC, GroupD, GroupE, GroupF, . . . GroupZ, のように記述する。アンパサンドを使わずに6グループ目までカンマを挟んで列挙して、その後にスペースを挟んだピリオド3つを置き、最後に、一番最後の貢献者グループだけを記述する。  
また、グループ間の順序は Contribution の重要度で決まる。  
該当貢献者が複数いれば、Contribution も複数形になる点に注意。

■ 著者位置以外の場所での Contribution の列挙は  
Contribution がいくつか兼任されている場合は、  
・ Contribution を半角角括弧で囲う場合は  
・ 2つの列挙で(ContributionA & ContributionB)、  
・ 3つ以上だと(ContributionA, ContributionB, . . . ContributionY & ContributionZ)  
・ Contribution を半角角括弧で囲わない場合は、  
・ 2つの列挙で ContributionA & ContributionB、  
・ ContributionA, ContributionB, . . . ContributionY & ContributionZ  
のように、いずれもアンパサンド前にカンマを打たずに記述する（ここが貢献者名の列挙と違うので注意）。  
Contribution は貢献者名と違って、8以上あっても . . . で省略しない。  
該当貢献者が複数いれば、Contribution も複数形になる点に注意。

■ 著者位置以外の場所での人名のバリエーション  
1) 著者位置以外の場所における貢献者が通常の人名の場合  
阿賀沙多菜  
S. E. Aga  
Satana E. Aga  
  
2) 著者位置以外の場所における貢献者名の Surname に接頭辞（O や Mc）がつく場合  
M. A. MacNeil  
Maria A. MacNeil  
M. A. McArthur  
Maria A. McArthur  
M. A. O'Connell  
Maria A. O'Connell  
接頭辞の記述は、引用した作品の記述に倣うこと。  
  
3) 著者位置以外の場所における貢献者名の Surname に前置詞（de や van）がつく場合  
R. H. van Rijn  
Rembrandt H. van Rijn  
P. de Champaigne  
Philippe de Champaigne  
M. Q. de La Tour  
Maurice Q. de La Tour  
F. von Stuck  
Franz von Stuck

接続詞なども、省略せずに記述する。

4) 著者位置以外の場所における貢献者名の Surname が複数の語に分かれている場合

H. ■Rodham ■Clinton

Hillary ■Rodham ■Clinton

Surname が複数の語によって成り立っている場合は、それをそのまま記述する。

5) 著者位置以外の場所における貢献者名の Surname が複数の語に分かれてハイフンでつながれている場合

A. ■Labille-Guiard

Adelaide ■Labille-Guiard

貢献者名の Surname が複数の語に分かれてハイフンでつながれている場合でも、それをそのまま記述する。

6) 著者位置以外の場所における貢献者名の Surname に Suffix (Jr. や III) がつく場合

S. ■E. ■Aga ■III

Satana ■E. ■Aga ■Jr.

Jr の末尾ピリオドは、Jr が省略形であることを示す末尾ピリオドである。

7) 著者位置以外の場所における貢献者名の Given name や Middle name(s) が複数の語に分かれてハイフンでつながれている場合

J.-B. ■Lamour

Jean-Baptiste ■Lamour

イニシャル化をする場合は、ハイフンの前後両方共をイニシャル化する。

8) 著者位置以外の場所における貢献者名が Surname ・ Given name ・ Middle names という構成要素で成り立っていない人名の場合

Samirah ■bint ■Ibrahim ■bin ■Hamad ■Al-Ibrahim

著者位置以外の場所では、原語での記述順に、要素ごとに半角スペースで区切って記述する。

ローマ字語でも、人名の構造が英語氏名とかけ離れている場合は、Middle name(s) をイニシャル化しなくて良い

9) 著者位置以外の場所における貢献者名が日本語転写された貢献者名の場合（翻訳作品を除く）

(1) 著者位置以外の場所における貢献者名がカタカナ転写の場合

サタナ・E・アガ

サタナ・エリザベス・アガ

サタナ・E.=アガ

サタナ・エリザベス=Aガ

姓名の順は作品に記述されている通りのまま、各要素間にはスペースを挟まず、代わりに中黒を打って記述する。=記号が使用されている場合

は、それもそのまま記述。**カタカナ転写の場合は、中黒は必須。**

(2) 著者位置以外の場所における貢献者名が日本式漢字への転写の場合  
魯迅.

司馬遷.

姓名の順は作品に記述されている通りのまま、日本語人名と同じく**中黒は打たない**。

(3) 著者位置以外の場所における貢献者名がカタカナ転写・日本式漢字転写・ローマ字表記などが混交した転写の場合

エリザベス阿賀沙多菜

エリザベス・阿賀・沙多菜

Elisabeth 阿賀沙多菜

姓名の順は作品に記述されている通りのまま、中黒に関しても作品の記述に倣う。**作品の記述に中黒がない場合は打たなくて良い**。

10) 著者位置以外の場所における貢献者名が、Given name・Middle name(s)をイニシャル化した結果、同姓異名の著者の区別がつかなくなってしまった場合

S.■E.■Aga■[Satana■Elisabeth]

S.■E.■Aga■[Satana■Elyse]

または、

Satana■E.■Aga■[Elisabeth]

Satana■E.■Aga■[Elyse]

区別がつかない貢献者たちだけ、貢献者名直後に半角角括弧で囲った形で、イニシャル化しない Given name と Middle name(s)を記述する。

11) 著者位置以外の場所における貢献者名: 引用作品が日本語以外の言語から日本語に翻訳されたものの場合

Jiaoda■Du■[**■**基督教大,**■**基督教大]

Kyotae■Tok■[**■**독교대,**■**トク・キョデ]

・貢献者名のローマ字記述 (原語がローマ字語でない場合、ローマ字転写の Given name や Middle name(s)は、イニシャル化してはならない /ローマ字語でも、人名の構造が英語氏名とかけ離れている場合は、Middle name(s)をイニシャル化しなくて良い)

・原語がローマ字語でない場合、直後に半角角括弧で囲って、[原語による貢献者名, **■**貢献者名の日本語転写]の2つを記述する。原語による貢献者名の記述の際、姓名の順は原語の慣例に習う。貢献者名の日本語転写は 9)を参照のこと。半角角括弧の直後にもピリオドを打たない。

12) 著者位置以外の場所における貢献者名: 引用作品が英語以外の言語から英語に翻訳されたものの場合

Jiaoda■Du■[**■**基督教大]

Kyotae■Tok■[**■**독교대]

・貢献者名のローマ字記述 (原語がローマ字語でない場合、ローマ字転写の Given name や Middle name(s)は、イニシャル化してはならない /ローマ字語でも、人名の構造が英語氏名とかけ離れている場合は、

Middle name(s)をイニシャル化しなくて良い)

- ・原語がローマ字語でない場合、直後に半角角括弧で囲って、[原語による貢献者名]を記述する。姓名の順は原語の慣例に習う。半角角括弧の直後にもピリオドを打たない。

13) 著者位置以外の場所における貢献者名: 引用作品が英語・日本語以外の言語によって制作された原語版の場合

Jiaoda■Du■[基督教大]

Kyotae■Tok■[독교대]

- ・貢献者名のローマ字記述 (原語がローマ字語でない場合、ローマ字転写の Given name や Middle name(s)は、イニシャル化してはならない／ローマ字語でも、人名の構造が英語氏名とかけ離れている場合は、Middle name(s)をイニシャル化しなくて良い)
- ・原語がローマ字語でない場合、直後に半角角括弧で囲って、[原語による貢献者名]を記述する。姓名の順は原語の慣例に習う。半角角括弧の直後にもピリオドを打たない。

14) 著者位置以外の場所における貢献者名: 作品自体に記述がない貢献者名の場合

(1) 著者位置以外の場所における貢献者名: 確実視されている貢献者があるが、作品に記述がない場合

[阿賀沙多菜]

[S.■E.■Aga]

[Satana■E.■Aga]

[S.■E.■Aga■[Satana■Elisabeth]]■&■[S.■E.■Aga■[Satana■Elyse]]

[Satana■E.■Aga■[Elisabeth]]■&■[Satana■E.■Aga■[Elyse]]

[Jiaoda■Du■[基督教大, 基督教大]]

[Kyotae■Tok■[독교대, 토크·키오데]]

[Jiaoda■Du■[基督教大]]

[Kyotae■Tok■[독교대]]

貢献者名を一人一人半角角括弧に囲って記述する。半角角括弧の直後にもピリオドを打たない。

(2) 著者位置以外の場所における貢献者名: 推定貢献者名がいるが、作品に記述がなく、疑問も多いという場合

[阿賀沙多菜?]

[S.■E.■Aga?]

[Satana■E.■Aga?]

[S.■E.■Aga■[Satana■Elisabeth]?]■&■[S.■E.■Aga■[Satana■Elyse]?]

[Satana■E.■Aga■[Elisabeth]]■&■[Satana■E.■Aga■[Elyse]]

[Jiaoda■Du■[基督教大, 基督教大?]]

[Kyotae■Tok■[독교대, 토크·키오데?]]

[Jiaoda■Du■[基督教大?]]

[Kyotae■Tok■[독교대]]

貢献者名を一人一人半角角括弧に囲った上で、半角角括弧内の末尾に半角疑問符を記述する。半角角括弧の直後にもピリオドを打たない。

(3) 著者位置以外の場所における貢献者名: 確実視されているものの作品自体に記述のない貢献者が複数人いる場合

[阿賀沙多菜],[阿笠田奈],[阿伽紗棚],[伊木七荷],[井岸智荷],[宇楠つぬ]&[宇休須ツヌ]

[S.■E.■Aga],[T.■M.■Akasa],[S.■P.■Akyā],[S.■T.■Igi],[C.■S.■M.■Ikishi],[T.■E.■Ukusu]&[T.■A.■Ukyusu]

[Satana■E.■Aga?],[Tana■M.■Akasa?],[Satana■P.■Akyā?],[Shichini■T.■Igi?],[Chini■S.■M.■Ikishi?],[Tsunu■E.■Ukusu?]&[Tsunu■A.■Ukyusu?]

一括して半角角括弧に囲うのではなく、貢献者名を一人一人半角角括弧に囲って記述する。

(4) 著者位置以外の場所における貢献者名: 作品に記述がなく疑問も多い推定貢献者名が複数いる場合

[阿賀沙多菜?],[阿笠田奈?],[阿伽紗棚?],[伊木七荷?],[井岸智荷?],[宇楠つぬ?]&[宇休須ツヌ?]

S.■E.■Aga?],[T.■M.■Akasa?],[S.■P.■Akyā?],[S.■T.■Igi?],[C.■S.■M.■Ikishi?],[T.■E.■Ukusu?]&[T.■A.■Ukyusu?]

[Satana■E.■Aga],[Tana■M.■Akasa],[Satana■P.■Akyā],[Shichini■T.■Igi],[Chini■S.■M.■Ikishi],[Tsunu■E.■Ukusu]&[Tsunu■A.■Ukyusu]

一括して半角角括弧に囲うのではなく、貢献者名を一人一人半角角括弧に囲った上で、半角角括弧内の末尾に半角疑問符を記述する。

#### ■ 著者位置以外の場所の Contribution

各貢献者名には、それぞれ contribution を記述できる。

・ 著者位置以外の場所においては、

(1) 貢献者全体がすでに半角角括弧に囲われている場合は、その中の Contribution は半角角括弧に囲わずに記述する。

(2) 貢献者全体が半角角括弧に囲われていない場合は、その中の Contribution は半角角括弧に囲って記述する。

・ 著者位置以外では、各貢献者名はピリオドで終止しないので、当然各 Contribution もピリオドで終止しない。

#### 1) Contribution の兼任

貢献者の中には複数の Contribution を兼任しているものも多い。その場合は、

(1) G.■M.■Surname■(Executive■Producer),■G.■M.■Surname■(Producer■&■Director),■&■G.■M.■Surname■(Writer,■Director■&■Performer)

(2) G.■M.■Surname,■Executive■Producer,■G.■M.■Surname,■Producer■&■Director,■&■G.■M.■Surname,■Writer,■Director■&■Performer

のように記述する。貢献者が複数いる場合は、Contribution も複数形になる点に注意。Ed.は Eds.になるが、Translator の省略形 Trans.は単複同形なので、該当貢献者が複数いても形が変わらない。

#### 2) 複数貢献者による同一 Contribution の共有

複数の貢献者が同一の Contribution を共有している場合もあるが、その



場合は同じ Contribution を各々に何度も記述するのではなく、  
(1) G. M. Surname, & G. M. Surname (Supervising Eds.), & G. M. Surname, G. M. Surname, & G. M. Surname (Annotators, Eds. & Trans.)

(2) G. M. Surname, & G. M. Surname, Supervising Eds., & G. M. Surname, G. M. Surname, & G. M. Surname, Annotators, Eds. & Trans.

のように、一括して記述する。貢献者が複数いる場合は、Contribution も複数形になる点に注意。Ed.は Eds.になるが、Translator の省略形 Trans.は単複同形なので、該当貢献者が複数いても形が変わらない。

### 3) 複数貢献者による同一 Contribution の部分的共有

必然的に、完全に同じ Contribution を共有していない場合は上記のようにまとめた記述はできず、

(1) G. M. Surname, & G. M. Surname (Supervising Eds.), G. M. Surname, & G. M. Surname (Annotators, Eds. & Trans.), & G. M. Surname, & G. M. Surname (Annotators & Trans.)

(2) G. M. Surname, & G. M. Surname, Supervising Eds., G. M. Surname, & G. M. Surname, Annotators, Eds. & Trans., & G. M. Surname, & G. M. Surname, Annotators & Trans.

このように、それぞれ別グループとしてまとめる必要がある。

貢献者が複数いる場合は、Contribution も複数形になる点に注意。Ed.は Eds.になるが、Translator の省略形 Trans.は単複同形なので、該当貢献者が複数いても形が変わらない。

※Contribution は、基本的に作品に貢献した人物団体を列挙する場合に、それぞれを差別化するために必要になってくるものである。

そのため、原作者しか貢献者がいない作品の場合には、(Author)という contribution は記述する必要がない（特に断りのない場合は原作者に決まっているから）。

### (3) 論文執筆者個人の所蔵物の場合

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. Book in possession of author.

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. Book in possession of author.

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. Book in possession of author.

author の末尾にはピリオドを打つ。

入手が非常に困難かつ個人蔵、特に論文執筆者自身が所蔵する作品からの引用は、所蔵が広く知られ、研究されている場合でない限り、信頼性が確保できないため、極力控えるべきであることに注意。

作品の媒体に合わせて Book は Magazine や Series、DVD、Copy などに適宜変える。

### (4) アーカイブに所蔵されているものの場合

- 阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICUの研究所』, 6(12), 18-97. CGS 文庫デジタルアーカイブ (call number 000, box number 000, folder number 000, file number 000), 三鷹, 東京.
- Ai, U. M. (2003). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. CGS collection digital archive (call number 000, box number 000, folder number 000, file number 000), Mitaka, Tokyo.
- Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. CGS collection digital archive (call number 000, box number 000, folder number 000, file number 000), Mitaka, Tokyo.

Location の末尾にはピリオドを打つ。

ここでは

(call number, box number, folder number, file number)

の順でナンバーを記述して作品を特定しているが、アーカイブによっては階層管理の方法が違うので、ナンバーは適宜変えて記述すること。

※アーカイブ名として記述していいのは日本語か英語のみで、それ以外の言語圏のアーカイブ名については、公式な英語訳で記述する。

## 5.6 Additional information (末尾追加情報)

末尾追加情報は、ここまでに記述できなかった情報を追加するためのもので、半角丸括弧に囲った形で必要に応じて記述する。

■ 定期刊行物の場合、末尾追加情報に記述できるのは、

- ・ Accession number
- ・ Recorded year (録音年・撮影年)
- ・ Master copy information (正本情報)
- ・ Original work information (原本・初版本情報)

の4つ。必要なものをこの順に記述し、間は「;」でつなぐ。

### 5.6.1 Accession number

- 阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」. 『ICUの研究所』, 6(12), 18-97. Retrieved from CGS Expert database. (0000000000)
- Ai, U. M. (2003). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. Retrieved from CGS Expert database. (0000000000)
- Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. Retrieved from CGS Expert database. (0000000000)

データベースやウェブサイトに収蔵されている引用作品に DOI ナンバーが振られていない場合、引用のための Accession number が振られていることがある。その際は、上記のように末尾追加情報として記述する。Accession number は桁数や記号の挿入など形態はさまざまなので、記載されている通りに記述すること。

### 5.6.2 Recorded year (録音年・撮影年)

- 阿井上緒. (Composer, Lyricist & Performer). (2003). 「ジェンダー研究センター」 [Supplemental material, CD]. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. (2001)
- Ai, U. M. (Composer, Lyricist & Performer). (2003). Center for gender studies [Supplemental material, CD]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (2001)
- Ai, Ueo M. (Composer, Lyricist & Performer). (2003). Center for gender studies [Supplemental material, CD]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (2001)

通常は作品の録音・撮影年と出版年は同じになるが、まれに録音年から1～数年たって作品が出版される場合もある。その場合は録音年・撮影年を末尾追加情報に記述する。

録音・撮影に数年かかった場合は  
(1990-1995)

のようにハイフンでつないだ形で記述する。

録音・撮影に数年かかった場合で、途中で空白があるような場合は  
(1990, 1993-1995)

のように記述する。

### 5.6.3 Master copy information (正本情報)

引用作品 (の収載巻) が

- ・ Transcription (手書き写本)
- ・ woodblock-copy (覆刻本)
- ・ photocopy (影印本)
- ・ wooden letterpress-copy (木製活版印刷翻刻本)
- ・ Letterpress-copy (翻刻本)
- ・ Reprint (再録・転載)

の場合は、写しの元 (正本) となった作品に関する情報を記述する。

正本に関する情報が不明の場合は、以下のように記述すること。

**(Transcribed from unknown transcription)**

以下の、特に Transcription (手書き写本)、woodblock-copy (覆刻本)、photocopy (影印本)、wooden letterpress-copy (木製活版印刷翻刻本) はまれであるため、挙げられている例は、記述法としては正しいが、現実には存在しえないケースである場合も多いので注意すること。

1) 写しの元 (正本) が非定期刊行物の1巻全体、あるいは複数巻全体の場合  
基本的なテンプレートは以下の通り。

(-----ed from 『作品タイトル』, Version-name version, 0th ed., Vols. 0-00, Thesis/Dissertation information, Description, by G. M. Surname Suff., Contribution, YEAR, Location, SA: Publisher)

(-----ed from *Work title*, Version-name version, 0th ed., Vols. 0-00, Thesis/Dissertation information, Description, by G. M. Surname Suff., Contribution, YEAR, Location, SA: Publisher)

(1) Transcription (手書き写本) の写しの元 (正本) が非定期刊行物の 1 巻全体、あるいは複数巻全体の場合

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, Transcriber) [Transcription]. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. (Transcribed from 『ジェンダー研究センター』, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, 国際基督教大学, 東京, 日本, Brochures, by 阿井上緒, Author, 2000, 東京: CGS 出版)

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, Transcriber) [Transcription]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Transcribed from *Center for gender studies*, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by U. M. Ai, Author, 2000, Tokyo: CGS press)

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Transcriber) [Transcription]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Transcribed from *Center for gender studies*, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by Ueo M. Ai, Author, 2000, Tokyo: CGS press)

- ・上記の要素の中で、必要なものを記述する。
- ・引用作品補足情報で、Transcriber (主に写本家) の記述がある点に注意。写本家が明らかでない場合は記述しない。
- ・G. M. Surname Suff., Contribution, の部分は、正本の貢献者の実態に合わせて、貢献者数や Contribution 数を適宜変更して記述する。貢献者は主要な者だけ記述するようにし、それでも 8 人以上いる場合は、「A, B, C, D, E, F, . . . Z, 」という方式で列挙すること。

(2) Woodblock-copy (覆刻本) の写しの元 (正本) が非定期刊行物の 1 巻全体、あるいは複数巻全体の場合

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, Woodblock-transcriber) [Woodblock-copy]. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. (Woodblock-copied from 『ジェンダー研究センター』, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, 国際基督教大学, 東京, 日本, Brochures, by 阿井上緒, Author, 2000, 東京: CGS 出版)

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, Woodblock-transcriber) [Woodblock-copy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Woodblock-copied from *Center for gender studies*, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by U. M. Ai, Author, 2000, Tokyo: CGS press)

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Woodblock-transcriber) [Woodblock-copy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Woodblock-copied from *Center for gender studies*, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by Ueo M. Ai, Author, 2000, Tokyo: CGS press)

- ・上記の要素の中で、必要なものだけを記述する。
- ・引用作品補足情報で Woodblock-transcriber（主に木版制作者など）の記述がある点に注意。木版制作者が明らかでない場合は記述しない。
- ・G. M. Surname Suff., Contribution, の部分は、正本の貢献者の実態に合わせて、貢献者数や Contribution 数を適宜変更して記述する。貢献者は主要な者だけ記述するようにし、それでも 8 人以上いる場合は、「A, B, C, D, E, F, . . . Z, 」という方式で列挙すること。

(3) Photocopy（影印本）の写しの元（正本）が非定期刊行物の 1 巻全体、あるいは複数巻全体の場合

の写しの元（正本）が非定期刊行物の場合

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, Photocopy-transcriber) [Photocopy]. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. (Photocopied from 『ジェンダー研究センター』, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, 国際基督教大学, 東京, 日本, Brochures, by 阿井上緒, Author, 2000, 東京: CGS 出版)

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (S. E. Aqa, Photocopy-transcriber) [Photocopy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Photocopied from *Center for gender studies*, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by U. M. Ai, Author, 2000, Tokyo: CGS press)

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies (Satana E. Aqa, Photocopy-transcriber) [Photocopy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Photocopied from *Center for gender studies*, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by Ueo M. Ai, Author, 2000, Tokyo: CGS press)

- ・上記の要素の中で、必要なものだけを記述する。
- ・引用作品補足情報で Photocopy-transcriber（主に印刷技術者など）の記述がある点に注意。印刷技術者が明らかでない場合は記述しない。
- ・G. M. Surname Suff., Contribution, の部分は、正本の貢献者の実態に合わせて、貢献者数や Contribution 数を適宜変更して記述する。貢献者は主要な者だけ記述するようにし、それでも 8 人以上いる場合は、「A, B, C, D, E, F, . . . Z, 」という方式で列挙すること。

(4) Wooden letterpress-copy（木製活版印刷翻刻本）の写しの元（正本）が非定期刊行物の 1 巻全体、あるいは複数巻全体の場合

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, Wooden letterpress-transcriber) [Wooden letterpress-copy]. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. (Wooden letterpress-copied from 『ジェンダー研究センター』, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, 国際基督教大学, 東京, 日本, Brochures, by 阿井上緒, Author, 2000, 東京: CGS 出版)

- Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, Wooden letterpress-transcriber) [Wooden letterpress-copy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Wooden letterpress-copied from Center for gender studies, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by U. M. Ai, Author, 2000, Tokyo: CGS press)
- Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Wooden letterpress-transcriber) [Wooden letterpress-copy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Wooden letterpress-copied from Center for gender studies, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by Ueo M. Ai, Author, 2000, Tokyo: CGS press)

- ・上記の要素の中で、必要なものだけを記述する。
- ・引用作品補足情報で Wooden letterpress-transcriber（主に木製活版印刷技術者など）の記述がある点に注意。木製活版印刷技術者が明らかでない場合は記述しない。
- ・G. M. Surname Suff., Contribution, の部分は、正本の貢献者の実態に合わせて、貢献者数や Contribution 数を適宜変更して記述する。貢献者は主要な者だけ記述するようにし、それでも 8 人以上いる場合は、「A, B, C, D, E, F, . . . Z, 」という方式で列挙すること。

(5) Letterpress-copy（翻刻本）の写しの元（正本）が非定期刊行物の 1 巻全体、あるいは複数巻全体の場

- 阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, Letterpress-transcriber) [Letterpress-copy]. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. (Letterpress-copied from 『ジェンダー研究センター』, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, 国際基督教大学, 東京, 日本, Brochures, by 阿井上緒, Author, 2000, 東京: CGS 出版)
- Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, Letterpress-transcriber) [Letterpress-copy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Letterpress-copied from Center for gender studies, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by U. M. Ai, Author, 2000, Tokyo: CGS press)
- Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Letterpress-transcriber) [Letterpress-copy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Letterpress-copied from Center for gender studies, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by Ueo M. Ai, Author, 2000, Tokyo: CGS press)

- ・上記の要素の中で、必要なものだけを記述する。
- ・引用作品補足情報で Letterpress-transcriber（主に活版印刷技術者など）の記述がある点に注意。活版印刷技術者が明らかでない場合は記述しない。
- ・G. M. Surname Suff., Contribution, の部分は、正本の貢献者の実態に合わせて、貢献者数や Contribution 数を適宜変更して記述する。貢献者は主要な者だけ

記述するようにし、それでも 8 人以上いる場合は、「A, B, C, D, E, F, . . . Z,」という方式で列挙すること。

(6) Reprint (再録・転載) の写しの元 (正本) が非定期刊行物の 1 巻全体、あるいは複数巻全体の場合

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」 (Reprinted version). 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. (Reprinted from 『ジェンダー研究センター』, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, 国際基督教大学, 東京, 日本, Brochures, by 阿井上緒, Author, 2000, 東京: CGS 出版)

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (Reprinted version). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Reprinted from *Center for gender studies*, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by U. M. Ai, Author, 2000, Tokyo: CGS press)

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies (Reprinted version). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Reprinted from *Center for gender studies*, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by Ueo M. Ai, Author, 2000, Tokyo: CGS press)

・上記の要素の中で、必要なものだけを記述する。

・ G. M. Surname Suff., Contribution, の部分は、正本の貢献者の実態に合わせて、貢献者数や Contribution 数を適宜変更して記述する。貢献者は主要な者だけ記述するようにし、それでも 8 人以上いる場合は、「A, B, C, D, E, F, . . . Z,」という方式で列挙すること。

2) 写しの元 (正本) が非定期刊行物中に、その一部として (巻を別立てせずに) 掲載されたものである場合

基本的なテンプレートは以下の通り。

(-----ed from 「章・記事タイトル」, Version-name version, 0th ed., Vols. 0-00, Thesis/Dissertation information, Description, by G. M. Surname Suff., Contribution, in 『収録巻タイトル』, Version-name version, 0th ed., Vols. 0-00, pp. 00-00, Description, by G. M. Surname Suff., Contribution, YEAR, Location, SA: Publisher)

(-----ed from “Chapter/Article title,” Version-name version, 0th ed., Vols. 0-00, Thesis/Dissertation information, Description, by G. M. Surname Suff., Contribution, in *Whole work title*, Version-name version, 0th ed., Vols. 0-00, pp. 00-00, Description, by G. M. Surname Suff., Contribution, YEAR, Location, SA: Publisher)

英語の場合の Chapter/Article を、普通の References での記述と違ってコーションマークで囲む点に注意。

収録巻情報は in で始まるが、収録巻が Tape、CD、DVD などの記憶媒体収録物の場合は on で始まる点に注意。

(1) Transcription (手書き写本) の写しの元 (正本) が非定期刊行物中に、その一部として (巻を別立てせずに) 掲載されたものである場合

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, Transcriber) [Transcription]. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. (Transcribed from 「ジェンダー研究センター」, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, 国際基督教大学, 東京, 日本, Brochures, by 阿井上緒, Author, in 『ICU の研究所』, 2000-year version, 2nd ed., Vol. 2, pp. 15-100, Bound brochures, by 阿賀沙多菜, Ed., 2000, 東京: CGS 出版)

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, Transcriber) [Transcription]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Transcribed from “Center for gender studies,” 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by U. M. Ai, Author, in *Research institutes of ICU*, 2000-year version, 2nd ed., Vol. 2, pp. 15-100, Bound brochures, by S. E. Aga, Ed., 2000, Tokyo: CGS press)

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Transcriber) [Transcription]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Transcribed from “Center for gender studies,” 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by Ueo M. Ai, Author, in *Research institutes of ICU*, 2000-year version, 2nd ed., Vol. 2, pp. 15-100, Bound brochures, by Satana E. Aga, Ed., 2000, Tokyo: CGS press)

・上記の要素の中で、必要なものだけを記述する。

・引用作品補足情報で Transcriber (主に写本家) の記述がある点に注意。写本家が明らかでない場合は記述しない。

・**掲載巻情報は in で始まるが、掲載巻が Tape、CD、DVD などの記憶媒体収録物の場合は on で始まる点に注意。**

・ページ数 (pp. 00-00, ) の部分は、ページ数のない作品ではチャプター番号 (chaps. 00-00, ) やパラグラフ番号 (paras. 00-00, ) で代える。

・Vol(s), p(p), chap(s), para(s)、各貢献者の Contribution、Description は必要に応じて単数形・複数形を切り替える。

・G. M. Surname Suff., Contribution, の部分は、正本の貢献者の実態に合わせて、貢献者数や Contribution 数を適宜変更して記述する。貢献者は主要な者だけ記述するようにし、それでも 8 人以上いる場合は、「A, B, C, D, E, F, . . . Z, 」という方式で列挙すること。

(2) Woodblock-copy (覆刻本) の写しの元 (正本) が非定期刊行物中に、その一部として (巻を別立てせずに) 掲載されたものである場合

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, Woodblock-transcriber) [Woodblock-copy]. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. (Woodblock-copied from 「ジェンダー研究センター」, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, 国際基督教大学, 東京, 日本, Brochures, by 阿井上緒, Author, in 『ICU の研究所』, 2000-year version, 2nd ed., Vol. 2, pp. 15-100, Bound brochures, by 阿賀沙多菜, Ed., 2000, 東京: CGS 出版)



- Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, Woodblock-transcriber) [Woodblock-copy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Woodblock-copied from "Center for gender studies," 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by U. M. Ai, Author, in *Research institutes of ICU*, 2000-year version, 2nd ed., Vol. 2, pp. 15-100, Bound brochures, by S. E. Aga, Ed., 2000, Tokyo: CGS press)
- Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Woodblock-transcriber) [Woodblock-copy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Woodblock-copied from "Center for gender studies," 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by Ueo M. Ai, Author, in *Research institutes of ICU*, 2000-year version, 2nd ed., Vol. 2, pp. 15-100, Bound brochures, by Satana E. Aga, Ed., 2000, Tokyo: CGS press)

- ・上記の要素の中で、必要なものだけを記述する。
- ・引用作品補足情報で Woodblock-transcriber（主に木版制作者など）の記述がある点に注意。木版制作者が明らかでない場合は記述しない。
- ・**収録巻情報は in で始まるが、収録巻が Tape、CD、DVD などの記憶媒体収録物の場合は on で始まる点に注意。**
- ・ページ数 (pp. 00-00, ) の部分は、ページ数のない作品ではチャプター番号 (chaps. 00-00, ) やパラグラフ番号 (paras. 00-00, ) で代える。
- ・Vol(s)、p(p)、chap(s)、para(s)、各貢献者の Contribution、Description は必要に応じて単数形・複数形を切り替える。
- ・G. M. Surname Suff., Contribution, の部分は、正本の貢献者の実態に合わせて、貢献者数や Contribution 数を適宜変更して記述する。貢献者は主要な者だけ記述するようにし、それでも 8 人以上いる場合は、「A, B, C, D, E, F, . . . Z, 」という方式で列挙すること。

(3) Photocopy（影印本）の写しの元（正本）が非定期刊行物中に、その一部として（巻を別立てせずに）収録されたものである場合

- 阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, Photocopy-transcriber) [Photocopy]. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. (Photocopied from 「ジェンダー研究センター」, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, 国際基督教大学, 東京, 日本, Brochures, by 阿井上緒, Author, in 『ICU の研究所』, 2000-year version, 2nd ed., Vol. 2, pp. 15-100, Bound brochures, by 阿賀沙多菜, Ed., 2000, 東京: CGS 出版)
- Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, Photocopy-transcriber) [Photocopy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Photocopied from "Center for gender studies," 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by U. M. Ai, Author, in *Research institutes of ICU*, 2000-year version, 2nd ed., Vol. 2, pp.

15-100, Bound brochures, by S. E. Aga, Ed., 2000, Tokyo: CGS press)

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Photocopy-transcriber) [Photocopy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Photocopied from "Center for gender studies," 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by Ueo M. Ai, Author, in *Research institutes of ICU*, 2000-year version, 2nd ed., Vol. 2, pp. 15-100, Bound brochures, by S. E. Aga, Ed., 2000, Tokyo: CGS press)

- ・上記の要素の中で、必要なものだけを記述する。
- ・引用作品補足情報で Photocopy-transcriber（主に印刷技術者など）の記述がある点に注意。印刷技術者が明らかでない場合は記述しない。

・ **収録巻情報は in で始まるが、収録巻が Tape、CD、DVD などの記憶媒体収録物の場合は on で始まる点に注意。**

- ・ ページ数 (pp. 00-00, ) の部分は、ページ数のない作品ではチャプター番号 (chaps. 00-00, ) やパラグラフ番号 (paras. 00-00, ) で代える。
- ・ Vol(s), p(p), chap(s), para(s)、各貢献者の Contribution、Description は必要に応じて単数形・複数形を切り替える。
- ・ G. M. Surname Suff., Contribution, の部分は、正本の貢献者の実態に合わせて、貢献者数や Contribution 数を適宜変更して記述する。貢献者は主要な者だけ記述するようにし、それでも 8 人以上いる場合は、「A, B, C, D, E, F, . . . Z, 」という方式で列挙すること。

(4) Wooden letterpress-copy (木製活版印刷翻刻本) の写しの元 (正本) が非定期刊行物中に、その一部として (巻を別立てせずに) 収録されたものである場合

阿井上緒 (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, Wooden letterpress-transcriber) [Wooden letterpress-copy]. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. (Wooden letterpress-copied from 「ジェンダー研究センター」, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, 国際基督教大学, 東京, 日本, Brochures, by 阿井上緒, Author, in 『ICU の研究所』, 2000-year version, 2nd ed., Vol. 2, pp. 15-100, Bound brochures, by 阿賀沙多菜, Ed., 2000, 東京: CGS 出版)

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, Wooden letterpress-transcriber) [Wooden letterpress-copy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Wooden letterpress-copied from "Center for gender studies," 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by U. M. Ai, Author, in *Research institutes of ICU*, 2000-year version, 2nd ed., Vol. 2, pp. 15-100, Bound brochures, by S. E. Aga, Ed., 2000, Tokyo: CGS press)

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Wooden letterpress-transcriber) [Wooden letterpress-copy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Wooden letterpress-copied from "Center for

gender studies,” 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by Ueo M. Ai, Author, in *Research institutes of ICU*, 2000-year version, 2nd ed., Vol. 2, pp. 15-100, Bound brochures, by Satana E. Aga, Ed., 2000, Tokyo: CGS press)

- ・上記の要素の中で、必要なものだけを記述する。
- ・引用作品補足情報で Wooden letterpress-transcriber（主に木版活版印刷技術者など）の記述がある点に注意。木版活版印刷技術者が明らかでない場合は記述しない。
- ・**収録巻情報は in で始まるが、収録巻が Tape、CD、DVD などの記憶媒体収録物の場合は on で始まる点に注意。**
- ・ページ数 (pp. 00-00, ) の部分は、ページ数のない作品ではチャプター番号 (chaps. 00-00, ) やパラグラフ番号 (paras. 00-00, ) で代える。
- ・Vol(s)、p(p)、chap(s)、para(s)、各貢献者の Contribution、Description は必要に応じて単数形・複数形を切り替える。
- ・G. M. Surname Suff., Contribution, の部分は、正本の貢献者の実態に合わせて、貢献者数や Contribution 数を適宜変更して記述する。貢献者は主要な者だけ記述するようにし、それでも 8 人以上いる場合は、「A, B, C, D, E, F, . . . Z, 」という方式で列挙すること。

(5) Letterpress-copy（翻刻本）の写しの元（正本）が非定期刊行物中に、その一部として（巻を別立てせずに）収録されたものである場合

阿井上緒 (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, Letterpress-transcriber) [Letterpress-copy]. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. (Letterpress-copied from 「ジェンダー研究センター」, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, 国際基督教大学, 東京, 日本, Brochures, by 阿井上緒, Author, in 『ICU の研究所』, 2000-year version, 2nd ed., Vol. 2, pp. 15-100, Bound brochures, by 阿賀沙多菜, Ed., 2000, 東京: CGS 出版)

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, Letterpress-transcriber) [Letterpress-copy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Letterpress-copied from “Center for gender studies,” 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by U. M. Ai, Author, in *Research institutes of ICU*, 2000-year version, 2nd ed., Vol. 2, pp. 15-100, Bound brochures, by S. E. Aga, Ed., 2000, Tokyo: CGS press)

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Letterpress-transcriber) [Letterpress-copy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Letterpress-copied from “Center for gender studies,” 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by Ueo M. Ai, Author, in *Research institutes of ICU*, 2000-year version, 2nd ed., Vol. 2, pp. 15-100, Bound brochures, by Satana E. Aga, Ed., 2000, Tokyo: CGS press)

- ・上記の要素の中で、必要なものだけを記述する。
- ・引用作品補足情報で Letterpress-transcriber（主に活版印刷技術者など）の記述がある点に注意。活版印刷技術者が明らかでない場合は記述しない。
- ・**収録巻情報は in で始まるが、収録巻が Tape、CD、DVD などの記憶媒体収録物の場合は on で始まる点に注意。**
- ・ページ数 (pp. 00-00, ) の部分は、ページ数のない作品ではチャプター番号 (chaps. 00-00, ) やパラグラフ番号 (paras. 00-00, ) で代える。
- ・Vol(s)、p(p)、chap(s)、para(s)、各貢献者の Contribution、Description は必要に応じて単数形・複数形を切り替える。
- ・G. M. Surname Suff., Contribution, の部分は、正本の貢献者の実態に合わせて、貢献者数や Contribution 数を適宜変更して記述する。貢献者は主要な者だけ記述するようにし、それでも 8 人以上いる場合は、「A, B, C, D, E, F, . . . Z, 」という方式で列挙すること。

(6) Reprint（再録・転載）の写しの元（正本）が非定期刊行物中に、その一部として（巻を別立てせずに）収録されたものである場合

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」 (Reprinted version). 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. (Reprinted from 「ジェンダー研究センター」 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, 国際基督教大学, 東京, 日本, Brochures, by 阿井上緒, Author, in 『ICU の研究所』, 2000-year version, 2nd ed., Vol. 2, pp. 15-100, Bound brochures, by 阿賀沙多菜, Ed., 2000, 東京: CGS 出版)

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (Reprinted version). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Reprinted from “Center for gender studies,” 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by U. M. Ai, Author, in *Research institutes of ICU*, 2000-year version, 2nd ed., Vol. 2, pp. 15-100, Bound brochures, by S. E. Aga, Ed., 2000, Tokyo: CGS press)

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies (Reprinted version). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Reprinted from “Center for gender studies,” 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by Ueo M. Ai, Author, in *Research institutes of ICU*, 2000-year version, 2nd ed., Vol. 2, pp. 15-100, Bound brochures, by Satana E. Aga, Ed., 2000, Tokyo: CGS press)

- ・上記の要素の中で、必要なものだけを記述する。
- ・**収録巻情報は in で始まるが、収録巻が Tape、CD、DVD などの記憶媒体収録物の場合は on で始まる点に注意。**
- ・ページ数 (pp. 00-00, ) の部分は、ページ数のない作品ではチャプター番号 (chaps. 00-00, ) やパラグラフ番号 (paras. 00-00, ) で代える。
- ・Vol(s)、p(p)、chap(s)、para(s)、各貢献者の Contribution、Description は必要に応じて単数形・複数形を切り替える。
- ・G. M. Surname Suff., Contribution, の部分は、正本の貢献者の実態に合わせて、貢献者数や Contribution 数を適宜変更して記述する。貢献者は主要な者だけ

記述するようにし、それでも 8 人以上いる場合は、「A, B, C, D, E, F, . . . Z,」という方式で列挙すること。

### 3) 写しの元（正本）が定期刊行物に収録されている場合

基本的なテンプレートは以下の通り。

(-----ed from 「章・記事タイトル」, Thesis/Dissertation information, Description, 『収録巻タイトル』, 00(00)-00(00), 00-00, Description, by G. M. Surname Suff., Contribution, YEAR)

(-----ed from “Chapter/Article title,” Thesis/Dissertation information, Description, Whole work title, 00(00)-00(00), 00-00, Description, by G. M. Surname Suff., Contribution, YEAR)

英語の場合の Chapter/Article を、普通の References での記述と違ってコーテーションマークで囲む点に注意。

#### (1) Transcription（手書き写本）の写しの元（正本）が定期刊行物に収録されている場合

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, Transcriber) [Transcription]. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. (Transcribed from “「ジェンダー研究センター」,” Doctoral Dissertation, 国際基督教大学, 東京, 日本, 『ICU の研究所』, 36(1), 55-110, Special issue, by 阿井上緒, Author, 2000)

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, Transcriber) [Transcription]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Transcribed from “Center for gender studies,” Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, *Research institutes of ICU*, 36(1), 55-110, Special issue, by U. M. Ai, Author, 2000)

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Transcriber) [Transcription]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Transcribed from “Center for gender studies,” Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, *Research institutes of ICU*, 36(1), 55-110, Special issue, by Ueo M. Ai, Author, 2000)

- ・上記の要素の中で、必要なものだけを記述する。
- ・引用作品補足情報で Transcriber（主に写本家）の記述がある点に注意。写本家が明らかでない場合は記述しない。
- ・00(00)-00(00)の部分は、一巻が複数号に分かれて発行されている場合に、巻数(号数)のように記述するためのもの。
- ・続く 00-00 の部分はページ数。定期刊行物では pp. を記述しないことに注意。ページ数のない作品ではチャプター番号 (chaps. 00-00,) やパラグラフ番号 (paras. 00-00,) で代える。
- ・G. M. Surname Suff., Contribution, の部分は、正本の貢献者の実態に合わせて、貢献者数や Contribution 数を適宜変更して記述する。貢献者は主要な者だけ記述するようにし、それでも 8 人以上いる場合は、「A, B, C, D, E, F, . . . Z,」という方式で列挙すること。

(2) Woodblock-copy (覆刻本) の写しの元 (正本) が定期刊行物に収録されている場合

- 阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, Woodblock-transcriber) [Woodblock-copy]. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. (Woodblock-copied from 「ジェンダー研究センター」, Doctoral Dissertation, 国際基督教大学, 東京, 日本, 『ICU の研究所』, 36(1), 55-110, Special issue, by 阿井上緒, Author, 2000)
- Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, Woodblock-transcriber) [Woodblock-copy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Woodblock-copied from “Center for gender studies,” Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, *Research institutes of ICU*, 36(1), 55-110, Special issue, by U. M. Ai, Author, 2000)
- Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Woodblock-transcriber) [Woodblock-copy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Woodblock-copied from “Center for gender studies,” Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, *Research institutes of ICU*, 36(1), 55-110, Special issue, by Ueo M. Ai, Author, 2000)

- ・上記の要素の中で、必要なものだけを記述する。
- ・引用作品補足情報で Woodblock-transcriber (主に木版制作者など) の記述がある点に注意。木版制作者が明らかでない場合は記述しない。
- ・00(00)-00(00)の部分は、一巻が複数号に分かれて発行されている場合に、巻数(号数)のように記述するためのもの。
- ・続く 00-00 の部分はページ数。定期刊行物では pp. を記述しないことに注意。ページ数のない作品ではチャプター番号 (chaps. 00-00,) やパラグラフ番号 (paras. 00-00,) で代える。
- ・G. M. Surname Suff., Contribution, の部分は、正本の貢献者の実態に合わせて、貢献者数や Contribution 数を適宜変更して記述する。貢献者は主要な者だけ記述するようにし、それでも 8 人以上いる場合は、「A, B, C, D, E, F, . . . Z, 」という方式で列挙すること。

(3) Photocopy (影印本) の写しの元 (正本) が定期刊行物に収録されている場合

- 阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, Photocopy-transcriber) [Photocopy]. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. (Photocopied from 「ジェンダー研究センター」, Doctoral Dissertation, 国際基督教大学, 東京, 日本, 『ICU の研究所』, 36(1), 55-110, Special issue, by 阿井上緒, Author, 2000)
- Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, Photocopy-transcriber) [Photocopy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Photocopied from “Center for gender studies,” Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, *Research institutes of ICU*, 36(1), 55-110, Special issue, by U. M. Ai, Author, 2000)

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Photocopy-transcriber) [Photocopy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Photocopied from "Center for gender studies," Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, *Research institutes of ICU*, 36(1), 55-110, Special issue, by Ueo M. Ai, Author, 2000)

- ・上記の要素の中で、必要なものだけを記述する。
- ・引用作品補足情報で Photocopy-transcriber（主に印刷技術者など）の記述がある点に注意。印刷技術者が明らかでない場合は記述しない。
- ・00(00)-00(00)の部分は、一巻が複数号に分かれて発行されている場合に、巻数(号数)のように記述するためのもの。
- ・続く 00-00 の部分はページ数。定期刊行物では pp. を記述しないことに注意。ページ数のない作品ではチャプター番号 (chaps. 00-00,) やパラグラフ番号 (paras. 00-00,) で代える。
- ・G. M. Surname Suff., Contribution, の部分は、正本の貢献者の実態に合わせて、貢献者数や Contribution 数を適宜変更して記述する。貢献者は主要な者だけ記述するようにし、それでも 8 人以上いる場合は、「A, B, C, D, E, F, . . . Z, 」という方式で列挙すること。

#### (4) Wooden letterpress-copy (木製活版印刷翻刻本) の写しの元 (正本) が定期刊行物に収載されている場合

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」 (阿賀沙多菜, Wooden letterpress-transcriber) [Wooden letterpress-copy]. 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. (Wooden letterpress-copied from 「ジェンダー研究センター」, Doctoral Dissertation, 国際基督教大学, 東京, 日本, 『ICU の研究所』, 36(1), 55-110, Special issue, by 阿井上緒, Author, 2000)

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (S. E. Aga, Wooden letterpress-transcriber) [Wooden letterpress-copy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Wooden letterpress-copied from "Center for gender studies," Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, *Research institutes of ICU*, 36(1), 55-110, Special issue, by U. M. Ai, Author, 2000)

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies (Satana E. Aga, Wooden letterpress-transcriber) [Wooden letterpress-copy]. *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Wooden letterpress-copied from "Center for gender studies," Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, *Research institutes of ICU*, 36(1), 55-110, Special issue, by Ueo M. Ai, Author, 2000)

- ・上記の要素の中で、必要なものだけを記述する。
- ・引用作品補足情報で Wooden letterpress-transcriber（主に木製活版印刷技術者など）の記述がある点に注意。木製活版印刷技術者が明らかでない場合は記述しない。
- ・00(00)-00(00)の部分は、一巻が複数号に分かれて発行されている場合に、巻数(号数)のように記述するためのもの。

- ・続く 00-00 の部分はページ数。定期刊行物では pp. ■ を記述しないことに注意。ページ数のない作品ではチャプター番号 (chaps. ■00-00, ■) やパラグラフ番号 (paras. ■00-00, ■) で代える。
- ・ G. ■ M. ■ Surname ■ Suff., ■ Contribution, ■ の部分は、正本の貢献者の実態に合わせて、貢献者数や Contribution 数を適宜変更して記述する。貢献者は主要な者だけ記述するようにし、それでも 8 人以上いる場合は、「A, ■ B, ■ C, ■ D, ■ E, ■ F, ■ . ■ . ■ . ■ Z, ■ 」という方式で列挙すること。

(5) Letterpress-copy (刷翻刻本) の写しの元 (正本) が定期刊行物に収録されている場合

- 阿井上緒. ■ (2003). ■ 「ジェンダー研究センター」 ■ (阿賀沙多菜, ■ Letterpress-transcriber) ■ [Letterpress-copy]. ■ 『ICU の研究所』, ■ 6(12), ■ 18-97. ■ (Letterpress-copied ■ from ■ 「ジェンダー研究センター」, ■ Doctoral ■ Dissertation, ■ 国際基督教大学, ■ 東京, ■ 日本, ■ 『ICU の研究所』, ■ 36(1), ■ 55-110, ■ Special ■ issue, ■ by ■ 阿井上緒, ■ Author, ■ 2000)
- Ai, ■ U. ■ M. ■ (2003). ■ Center ■ for ■ gender ■ studies ■ (S. ■ E. ■ Aga, ■ Letterpress-transcriber) ■ [Letterpress-copy]. ■ Research ■ institutes ■ of ■ ICU, ■ 6(12), ■ 18-97. ■ (Letterpress-copied ■ from ■ “Center ■ for ■ gender ■ studies,” ■ Doctoral ■ Dissertation, ■ International ■ Christian ■ University, ■ Tokyo, ■ Japan, ■ Research ■ institutes ■ of ■ ICU, ■ 36(1), ■ 55-110, ■ Special ■ issue, ■ by ■ U. ■ M. ■ Ai, ■ Author, ■ 2000)
- Ai, ■ Ueo ■ M. ■ (2003). ■ Center ■ for ■ gender ■ studies ■ (Satana ■ E. ■ Aga, ■ Letterpress-transcriber) ■ [Letterpress-copy]. ■ Research ■ institutes ■ of ■ ICU, ■ 6(12), ■ 18-97. ■ (Letterpress-copied ■ from ■ “Center ■ for ■ gender ■ studies,” ■ Doctoral ■ Dissertation, ■ International ■ Christian ■ University, ■ Tokyo, ■ Japan, ■ Research ■ institutes ■ of ■ ICU, ■ 36(1), ■ 55-110, ■ Special ■ issue, ■ by ■ Ueo ■ M. ■ Ai, ■ Author, ■ 2000)

- ・上記の要素の中で、必要なものだけを記述する。
- ・引用作品補足情報で Letterpress-transcriber (主に活版印刷技術者など) の記述がある点に注意。活版印刷技術者が明らかでない場合は記述しない。
- ・ 00(00)-00(00) の部分は、一巻が複数号に分かれて発行されている場合に、巻数(号数)のように記述するためのもの。
- ・続く 00-00 の部分はページ数。定期刊行物では pp. ■ を記述しないことに注意。ページ数のない作品ではチャプター番号 (chaps. ■00-00, ■) やパラグラフ番号 (paras. ■00-00, ■) で代える。
- ・ G. ■ M. ■ Surname ■ Suff., ■ Contribution, ■ の部分は、正本の貢献者の実態に合わせて、貢献者数や Contribution 数を適宜変更して記述する。貢献者は主要な者だけ記述するようにし、それでも 8 人以上いる場合は、「A, ■ B, ■ C, ■ D, ■ E, ■ F, ■ . ■ . ■ . ■ Z, ■ 」という方式で列挙すること。

(6) Reprint (再録・転載) の写しの元 (正本) が定期刊行物に収録されている場合

- 阿井上緒. ■ (2003). ■ 「ジェンダー研究センター」 ■ (Reprinted ■ version). ■ 『ICU の研究所』, ■ 6(12), ■ 18-97. ■ (Reprinted ■ from ■ 「ジェンダー研究センター」, ■ Doctoral ■ Dissertation, ■ 国際基督教大学, ■ 東京, ■ 日本, ■ 『ICU の研究所』, ■ 36(1), ■ 55-110, ■ Special ■ issue, ■ by ■ 阿井上緒, ■ Author, ■ 2000)



- Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (Reprinted version). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Reprinted from "Center for gender studies," Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, *Research institutes of ICU*, 36(1), 55-110, Special issue, by U. M. Ai, Author, 2000)
- Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies (Reprinted version). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Reprinted from "Center for gender studies," Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, *Research institutes of ICU*, 36(1), 55-110, Special issue, by Ueo M. Ai, Author, 2000)

- ・上記の要素の中で、必要なものだけを記述する。
- ・00(00)-00(00)の部分は、一巻が複数号に分かれて発行されている場合に、巻数(号数)のように記述するためのもの。
- ・続く 00-00 の部分はページ数。定期刊行物では pp. を記述しないことに注意。ページ数のない作品ではチャプター番号 (chaps. 00-00, ) やパラグラフ番号 (paras. 00-00, ) で代える。
- ・G. M. Surname Suff., Contribution, の部分は、正本の貢献者の実態に合わせて、貢献者数や Contribution 数を適宜変更して記述する。貢献者は主要な者だけ記述するようにし、それでも 8 人以上いる場合は、「A, B, C, D, E, F, . . . Z, 」という方式で列挙すること。

#### 5.6.4 Original work information (原本・初版本情報)

引用作品 (の掲載巻) が改訂版や翻訳版である場合は、改訂や翻訳の元となった原語版の原本・初版本に関する情報を記述する。  
 具体的には、それぞれ以下のテンプレート中の必要な部分だけ記述する。

原本・初版本に関する情報が不明の場合は、以下のように記述すること。  
 (Original work unknown)

- 1) 原本・初版本が非定期刊行物の 1 巻全体、あるいは複数巻全体の場合  
 基本的なテンプレートは以下の通り。  
 (Original work published YEAR, 『作品タイトル』, Version-name version, 0th ed., Vols. 0-00, Thesis/Dissertation information, Description, by G. M. Surname Suff., Contribution, Location: Publisher)  
 (Original work published YEAR, Work title, Version-name version, 0th ed., Vols. 0-00, Thesis/Dissertation information, Description, by G. M. Surname Suff., Contribution, Location: Publisher)

- 阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」 (Rev. ed.). 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. (Original work published 2000, 『ジェンダー研究センター』, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, 国際基督教大学, 東京, 日本, Brochures, by 阿井上緒, Author, 東京: CGS 出版)
- Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (Rev. ed.). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Original work published 2000, Center

for gender studies, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by U. M. Ai, Author, Tokyo: CGS press)

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (Rev. ed). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Original work published 2000, "Center for gender studies," 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by U. M. Ai, Author, Tokyo: CGS press)

- ・上記の要素の中で、必要なものだけを記述する。
- ・ G. M. Surname Suff., Contribution, の部分は、正本の貢献者の実態に合わせて、貢献者数や Contribution 数を適宜変更して記述する。貢献者は主要な者だけ記述するようにし、それでも 8 人以上いる場合は、「A, B, C, D, E, F, . . . Z, 」という方式で列挙すること。

## 2) 原本・初版本が非定期刊行物中に、その一部として（巻を別立てせずに）収載されたものである場合

基本的なテンプレートは以下の通り。

(Original work published YEAR, 「章・記事タイトル」, Version-name version, 0th ed., Vols. 0-00, Thesis/Dissertation information, Description, by G. M. Surname Suff., Contribution, in 『収載巻タイトル』, Version-name version, 0th ed., Vols. 0-00, pp. 00-00, Description, by G. M. Surname Suff., Contribution, Location: Publisher)

(Original work published YEAR, "Chapter/Article title," Version-name version, 0th ed., Vols. 0-00, Thesis/Dissertation information, Description, by G. M. Surname Suff., Contribution, in *Whole work title*, Version-name version, 0th ed., Vols. 0-00, pp. 00-00, Description, by G. M. Surname Suff., Contribution, Location: Publisher)

英語の場合の Chapter/Article を、普通の References での記述と違ってコーテーションマークで囲む点に注意。

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」 (Rev. ed). 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. (Original work published 2000, 「ジェンダー研究センター」, 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, 国際基督教大学, 東京, 日本, Brochures, by 阿井上緒, Author, in 『ICU の研究所』, 2000-year version, 2nd ed., Vol. 2, pp. 15-100, Bound brochures, by 阿賀沙多菜, Ed., 東京: CGS 出版)

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (Rev. ed). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Original work published 2000, "Center for gender studies," 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by U. M. Ai, Author, in *Research institutes of ICU*, 2000-year version, 2nd ed., Vol. 2, pp. 15-100, Bound brochures, by S. E. Aga, Ed., Tokyo: CGS press)

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (Rev. ed). *Research institutes of ICU*, 6(12), 18-97. (Original work published 2000, "Center for gender studies," 1999-year version, 2nd ed., Vols. 1-2, Doctoral

Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Brochures, by Ueo M. Ai, Author, in Research institutes of ICU, 2000-year version, 2nd ed., Vol. 2, pp. 15-100, Bound brochures, by Satana E. Aga, Ed., Tokyo: CGS press)

- ・上記の要素の中で、必要なものだけを記述する。
- ・**掲載巻情報は in で始まるが、掲載巻が Tape、CD、DVD などの記憶媒体収録物の場合は on で始まる点に注意。**
- ・ページ数 (pp. 00-00, ) の部分は、ページ数のない作品ではチャプター番号 (chaps. 00-00, ) やパラグラフ番号 (paras. 00-00, ) で代える。
- ・Vol(s)、p(p)、chap(s)、para(s)、各貢献者の Contribution、Description は必要に応じて単数形・複数形を切り替える。
- ・G. M. Surname Suff., Contribution, の部分は、正本の貢献者の実態に合わせて、貢献者数や Contribution 数を適宜変更して記述する。貢献者は主要な者だけ記述するようにし、それでも 8 人以上いる場合は、「A, B, C, D, E, F, . . . , Z, 」という方式で列挙すること。

### 3) 原本・初版本が定期刊行物に収録されている場合

基本的なテンプレートは以下の通り。

(Original work published YEAR, 「章・記事タイトル」, Thesis/Dissertation information, 『掲載巻タイトル』, 00(00)-00(00), 00-00, Description, by G. M. Surname Suff., Contribution)

(Original work published YEAR, “Chapter/Article title,” Thesis/Dissertation information, Whole work title, 00(00)-00(00), 00-00, Description, by G. M. Surname Suff., Contribution)

阿井上緒. (2003). 「ジェンダー研究センター」 (Rev. ed.). 『ICU の研究所』, 6(12), 18-97. (Original work published 2000, 「ジェンダー研究センター」, Doctoral Dissertation, 国際基督教大学, 東京, 日本, 『ICU の研究所』, 36(1), 55-110, Special issue, by 阿井上緒, Author)

Ai, U. M. (2003). Center for gender studies (Rev. ed.). Research institutes of ICU, 6(12), 18-97. (Original work published 2000, “Center for gender studies,” Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Research institutes of ICU, 36(1), 55-110, Special issue, by U. M. Ai, Author)

Ai, Ueo M. (2003). Center for gender studies (Rev. ed.). Research institutes of ICU, 6(12), 18-97. (Original work published 2000, “Center for gender studies,” Doctoral Dissertation, International Christian University, Tokyo, Japan, Research institutes of ICU, 36(1), 55-110, Special issue, by Ueo M. Ai, Author)

- ・以下の要素の中で、必要なものだけを記述する。
- ・00(00)-00(00)の部分は、一巻が複数号に分かれて発行されている場合に、巻数(号数)のように記述するためのもの。
- ・続く 00-00 の部分はページ数。定期刊行物では pp. を記述しないことに注意。ページ数のない作品ではチャプター番号 (chaps. 00-00, ) やパラグラフ番号 (paras. 00-00, ) で代える。

・ G. M. Surname Suff., Contribution, の部分は、正本の貢献者の実態に合わせて、貢献者数や Contribution 数を適宜変更して記述する。貢献者は主要な者だけ記述するようにし、それでも 8 人以上いる場合は、「A, B, C, D, E, F, . . . Z, 」という方式で列挙すること。